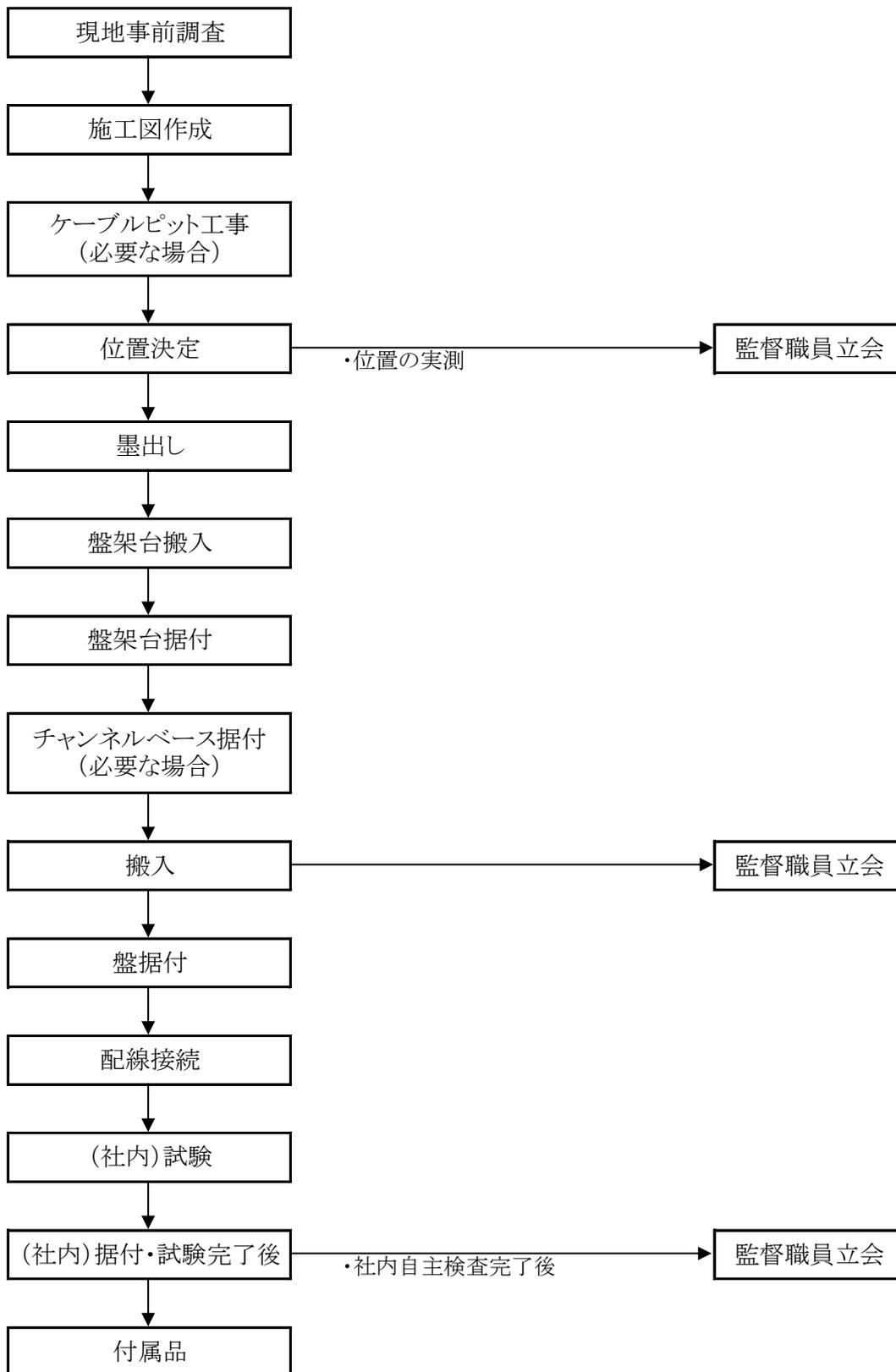


第2章

据付基準（フローチャート）
施工チェックシート

1-1 コンクリート床上機器据付(ピット用)
据付基準(フローチャート)



1-1 コンクリート床上機器据付(ピット用)施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	・情報処理装置 面			
	・監視制御盤 面	・現場操作盤 面			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	建物実寸測定、基準点の確認			
	1.3	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.5	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.6	機器搬入経路の確認			
	1.7	大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認			本市が求めた場合
	1.8	大阪市の設計検討書との対比等による室内温度上昇防止の換気量の確認			本市が求めた場合
	1.9	使用資材(鋼材等)の調査			
	1.10	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.11	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	室内の全体的な納まり			
	2.3	建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)との干渉がないこと			
	2.4	出入りロドアの開閉に支障がないこと			
	2.5	盤扉の開閉に支障がないこと			
	2.6	機器周辺の保有距離	前面: m 背面: m		
	2.7	ケーブルピットと機器との位置関係			
	2.8	保守点検スペース、管理動線の確保	点検通路幅 0.8m		
	2.9	機器増設・修繕・更新時の搬入、搬出スペース、経路の確保			
	2.10	引込口、配線経路、ピット幅の決定	設計図書		
	2.11	接地幹線・枝線の配線方法の決定	設計図書		
	2.12	セパレータ等の取付位置			
	2.13	電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.14	耐震計算	耐震措置(共通仕様書)		
	2.15	官公庁等への手続きの確認(事前協議)			
	2.16	電気火災用消火器の取付量、配置場所の確認			
	2.17	高圧危険札の取付位置決定			
	2.18	施工承諾書の提出			
	2.19	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.20	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.21	監督職員の承諾(2.18~2.20)			
	2.22	官公庁等への手続き及び提出(必要な場合)			
3	ケーブルピット工事(必要な場合)				

1-1 コンクリート床上機器据付(ピット用)施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	品質管理基準	確認日	備考
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	・情報処理装置 面			
	・監視制御盤 面	・現場操作盤 面			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	3.1	ケーブルピット工事チェックシート参照			
4	位置の決定				
	4.1	盤据付位置の実測			
	4.2	監督職員の承諾			
	4.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
5	墨出し				
	5.1	墨出し			
6	盤架台搬入				
	6.1	搬入計画書の提出及び承諾			
	6.2	搬入路の確保と養生			
	6.3	トラック・クレーン等の作業スペース確保			
	6.4	クレーン、機器等の転倒防止対策			
	6.5	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付			
	6.6	指揮系統の確認			
	6.7	写真の確認			工事写真作成要領参照
7	盤架台据付				
	7.1	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			
	7.2	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	7.3	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	7.4	フロアレベルと盤架台レベルとの調整確認	許容精度± mm		
	7.5	調整ライナーは必要以上に使用していないか			
	7.6	水平垂直確認(水平調整含む)	許容精度± mm/m		
	7.7	ケーブル損傷防止の固定用アンカー及びプレートのカバー等取付確認			
	7.8	あと施工アンカー確認シートの提出			
	7.9	写真の確認			工事写真作成要領参照
	7.10	施工図による出来形の確認			
8	チャンネルベース据付(必要な場合)				
	8.1	水平垂直確認(水平調整含む)	許容精度± mm/m		
	8.2	ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		

1-1 コンクリート床上機器据付(ピット用)施工チェックシート

シートNo.

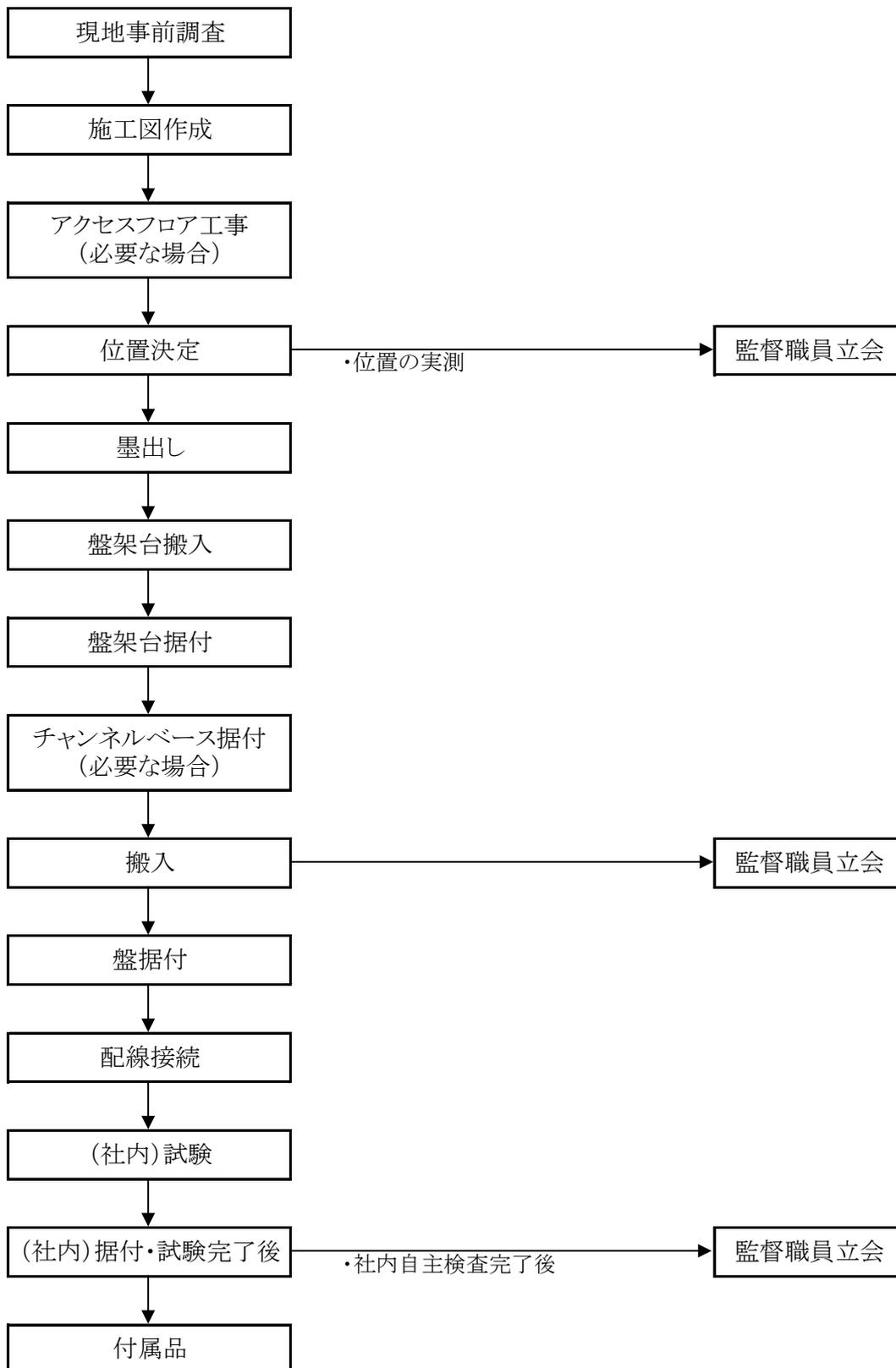
対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	・情報処理装置 面			
	・監視制御盤 面	・現場操作盤 面			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
9	搬入				
	9.1	搬入計画書の提出及び承諾			
	9.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	9.3	搬入路の確保と養生			
	9.4	トラック・クレーン等の作業スペース確保			
	9.5	クレーン、機器等の転倒防止対策			
	9.6	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付			
	9.7	指揮系統の確認			
	9.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
10	盤据付				
	10.1	盤面の直線性、垂直・水平性の確認	ゲージを使用		
	10.2	チャンネルベースとのボルト締付確認及び締付チェックマーク	締付けトルク Nm		
	10.3	母線接続締付(トルクレンチ)	締付けトルク Nm		
	10.4	母線締付チャックマーク			
	10.5	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	10.5	感熱シール貼付確認			
	10.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
	10.7	施工図による出来形の確認			
11	配線接続				
	11.1	盤接地(種別、線径、導通)の確認			
	11.2	外部電力ケーブル締付チェックマーク	締付けトルク Nm		
	11.3	感熱表示ラベルの貼付確認(主要幹線)			
	11.4	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け			
	11.5	高圧ケーブルと低圧ケーブルの離隔15cm以上または隔壁の設置			
	11.6	避雷用接地線と他接地線の離隔			
	11.7	盤内部配線の整線状態確認			配線工事チェックシート参照
	11.8	ケーブル引込部のシール確認			
12	試験				
	12.1	試験要領書の提出及び承諾			
	12.2	別途関連工事との調整			
	12.3	保護協調曲線の確認			
	12.4	外観・内部・据付状況検査			
	12.5	遮断器等引き出し・挿入試験			
	12.6	絶縁抵抗測定・耐圧試験	耐圧試験電圧 V		

1-1 コンクリート床上機器据付(ピット用)施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	・情報処理装置 面			
	・監視制御盤 面	・現場操作盤 面			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	12.7	接地抵抗試験			
	12.8	保護継電器特性試験	社内基準		
	12.9	シーケンス試験	試験要領書・承諾函		
	12.10	電圧・相確認			
	12.11	試充電	24時間異常がないこと		
	12.12	サーマルリレー等の設定値リスト			
	12.13	タイマ等の設定値リスト			
	12.14	機械設備、他電気設備との組合せ試験・調整	設計図書		
	12.15	タイマ等の動作値の測定			
	12.16	停電試験	停止状態に戻ることに		
	12.17	写真の確認			工事写真作成要領参照
13	据付・試験完了後				
	13.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	13.2	機器周辺の保有距離の確認			
	13.3	保守点検スペース、管理動線の確保			
	13.4	セパレータ等の取付の確認			
	13.5	タイマ整定表(補助継電器盤等)の確認			
	13.6	監視室卓上機器の固定の確認			
	13.7	工事銘板の貼付確認 ※既設盤改造含む			
	13.8	充電部の露出部のないことを確認			
	13.9	盤面の傷確認及び盤内清掃の確認			
	13.10	工事場所の清掃確認			
	13.11	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
14	付属品				
	14.1	設計図書と整合(数量、保管、固定)			

1-2 コンクリート床に機器据付(アクセスフロア用)
据付基準(フローチャート)



1-2 コンクリート床に機器据付(アクセスフロア用)施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤	面	・動力制御盤	面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤	面	・SQC盤	面			
	・中継端子盤	面	・計装盤	面			
	・発電機盤	面	・情報処理装置	面			
	・監視制御盤	面	・現場操作盤	面			
工程	チェック項目				品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査						
	1.1	設計図書と現地との対比					
	1.2	建物実寸測定、基準点の確認					
	1.3	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)					
	1.4	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認					
	1.5	関連工事との工程・機器配置等調整の確認					
	1.6	機器搬入経路の確認					
	1.7	大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認					本市が求めた場合
	1.8	大阪市の設計検討書との対比等による室内温度上昇防止の換気量の確認					本市が求めた場合
	1.9	使用資材(鋼材等)の調査					
	1.10	既設状況の確認(更新の場合)					稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.11	調査資料を作成し、監督職員と協議					
2	施工図作成						
	2.1	関連工事の施工図との整合確認					
	2.2	室内の全体的な納まり					
	2.3	建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)との干渉がないこと					
	2.4	出入りロドアの開閉に支障がないこと					
	2.5	盤扉の開閉に支障がないこと					
	2.6	機器周辺の保有距離		前面:	m		
				背面:	m		
	2.7	ケーブルピットと機器との位置関係					
	2.8	保守点検スペース、管理動線の確保		点検通路幅	0.8m		
	2.9	機器増設・修繕・更新時の搬入、搬出スペース、経路の確保					
	2.10	引入口、配線経路、ピット幅の決定				設計図書	
	2.11	接地幹線・枝線の配線方法の決定				設計図書	
	2.12	セパレータ等の取付位置					
	2.13	電線・ケーブル選定					配線工事チェックシート参照
	2.14	耐震計算		耐震措置(共通仕様書)			
	2.15	官公庁等への手続きの確認(事前協議)					
	2.16	電気火災用消火器の取付量、配置場所の確認					
	2.17	高圧危険札の取付位置決定					
	2.18	施工承諾図の提出					
	2.19	材料承諾書の提出		設計図書、共通仕様書		品質等の確認	
	2.20	切替計画書の作成(更新工事の場合)					関連工事と調整済のもの
	2.21	監督職員の承諾(2.18~2.20)					
	2.22	官公庁等への手続き及び提出(必要な場合)					

1-2 コンクリート床上機器据付(アクセスフロア用)施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤	面	・動力制御盤	面	施工場所	施工機器
	・補助継電器盤	面	・SQC盤	面		
	・中継端子盤	面	・計装盤	面		
	・発電機盤	面	・情報処理装置	面		
	・監視制御盤	面	・現場操作盤	面		
工程	チェック項目			品質管理基準	確認日	備考
3	アクセスフロア工事(必要な場合)					
	3.1	アクセスフロア工事チェックシート参照				
4	位置の決定					
	4.1	盤据付位置の実測				
	4.2	監督職員の承諾				
	4.3	着手前の写真の確認				工事写真作成要領参照
5	墨出し					
	5.1	墨出し				
6	盤架台搬入					
	6.1	搬入計画書の提出及び承諾				
	6.2	搬入路の確保と養生				
	6.3	トラック・クレーン等の作業スペース確保				
	6.4	クレーン、機器等の転倒防止対策				
	6.5	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付				
	6.6	指揮系統の確認				
	6.7	写真の確認				工事写真作成要領参照
7	盤架台据付					
		あと施工アンカー要領書の提出及び承諾				
	7.1	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認		承諾図		
	7.2	あと施工アンカー引き抜き試験		N以上		
	7.3	フロアレベルと盤架台レベルとの調整確認		許容精度± mm		
	7.4	調整ライナーは必要以上に使用していないか				
	7.5	水平垂直確認(水平調整含む)		許容精度± mm/m		
	7.6	あと施工アンカー確認シートの提出				
	7.7	写真の確認				工事写真作成要領参照
	7.8	施工図による出来形の確認				
8	チャンネルベース据付(必要な場合)					
	8.1	水平垂直確認(水平調整含む)		許容精度± mm/m		
	8.2	ボルト締付確認・合いマーク		締付けトルク Nm		
9	搬入					
	9.1	搬入計画書の提出及び承諾				
	9.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)				
	9.3	搬入路の確保と養生				
	9.4	トラック・クレーン等の作業スペース確保				
	9.5	クレーン、機器等の転倒防止対策				

1-2 コンクリート床上機器据付(アクセスフロア用)施工チェックシート

シートNo.

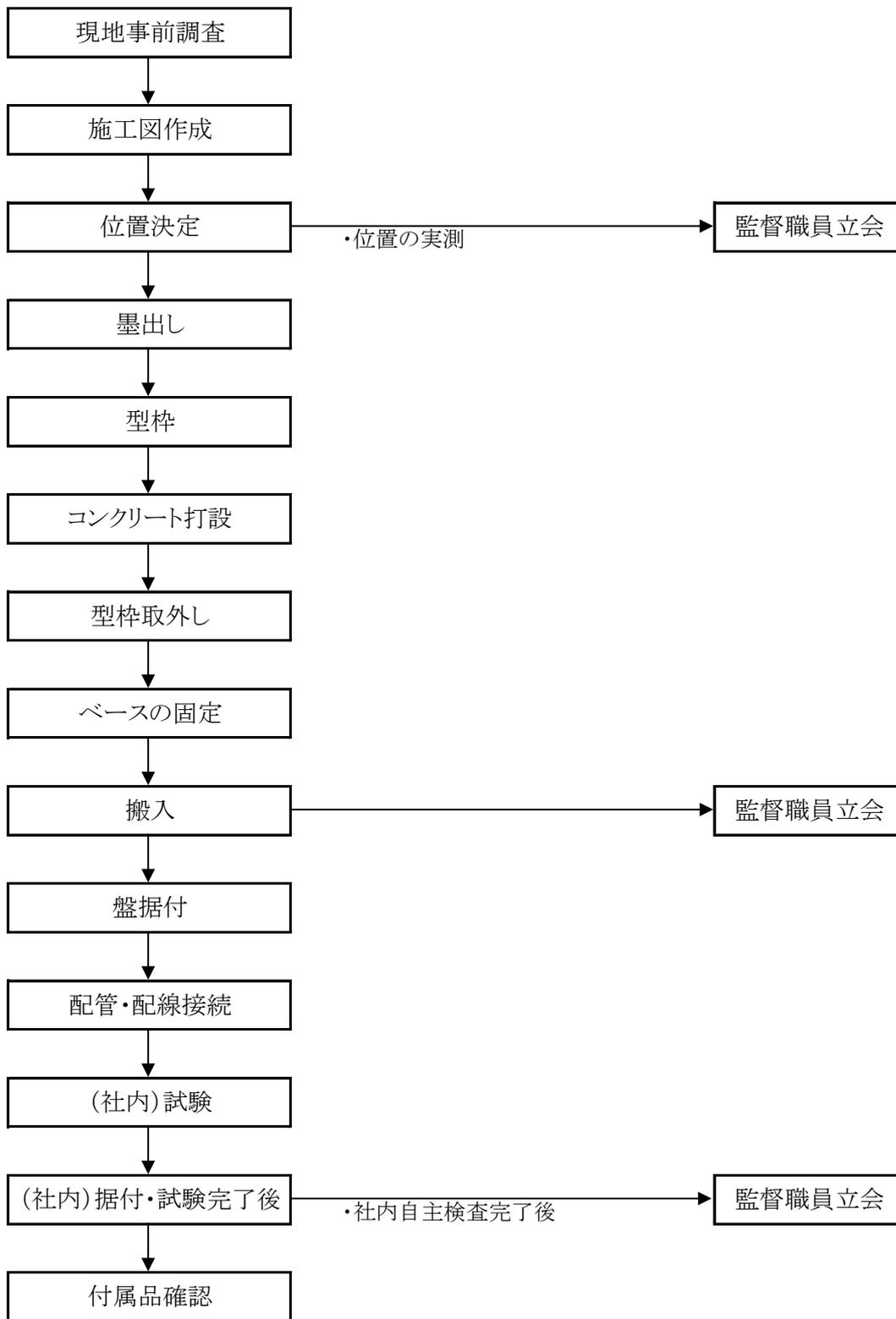
対象機器	・特高高低圧盤	面	・動力制御盤	面	施工場所	施工機器
	・補助継電器盤	面	・SQC盤	面		
	・中継端子盤	面	・計装盤	面		
	・発電機盤	面	・情報処理装置	面		
	・監視制御盤	面	・現場操作盤	面		
工程	チェック項目			品質管理基準	確認日	備考
	9.6	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付				
	9.7	指揮系統の確認				
	9.8	写真の確認				工事写真作成要領参照
10	盤据付					
	10.1	盤面の直線性、垂直・水平性の確認			ゲージを使用	
	10.2	チャンネルベースとのボルト締付確認及び締付チェックマーク			締付けトルク Nm	
	10.3	母線接続締付(トルクレンチ)			締付けトルク Nm	
	10.4	母線締付チャックマーク				
	10.5	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認			承諾図	
	10.6	感熱シール貼付確認				
	10.7	写真の確認				工事写真作成要領参照
	10.8	施工図による出来形の確認				
11	配線接続					
	11.1	盤接地(種別、線径、導通)の確認				
	11.2	外部電力ケーブル締付チェックマーク			締付けトルク Nm	
	11.3	感熱表示ラベルの貼付確認(主要幹線)				
	11.4	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け				
	11.5	高圧ケーブルと低圧ケーブルの離隔15cm以上または隔壁の設置				
	11.6	避雷用接地線と他接地線の離隔				
	11.7	盤内部配線の整線状態確認				配線工事チェックシート参照
	11.8	ケーブル引込部のシール確認				
12	試験					
	12.1	試験要領書の提出及び承諾				
	12.2	別途関連工事との調整				
	12.3	保護協調曲線の確認				
	12.4	外観・内部・据付状況検査				
	12.5	遮断器等引き出し・挿入試験				
	12.6	絶縁抵抗測定・耐圧試験			耐圧試験電圧 V	
	12.7	接地抵抗試験				
	12.8	保護継電器特性試験			社内基準	
	12.9	シーケンス試験			試験要領書・承諾図	
	12.10	電圧・相確認				
	12.11	試充電			24時間異常がないこと	
	12.12	サーマルリレー等の設定値リスト				
	12.13	タイマ等の設定値リスト				

1-2 コンクリート床上機器据付(アクセスフロア用)施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤	面	・動力制御盤	面	施工場所	施工機器
	・補助継電器盤	面	・SQC盤	面		
	・中継端子盤	面	・計装盤	面		
	・発電機盤	面	・情報処理装置	面		
	・監視制御盤	面	・現場操作盤	面		
工程	チェック項目			品質管理基準	確認日	備考
	12.14	機械設備、他電気設備との組合せ試験・調整		設計図書		
	12.15	タイマ等の動作値の測定				
	12.16	停電試験		停止状態に戻ることに		
	12.17	写真の確認				工事写真作成要領参照
13	据付・試験完了後					
	13.1	要領書に基づく試験成績書の提出				
	13.2	機器周辺の保有距離の確認				
	13.3	保守点検スペース、管理動線の確保				
	13.4	セパレータ等の取付の確認				
	13.5	タイマ整定表(補助継電器盤等)の確認				
	13.6	監視室卓上機器の固定の確認				
	13.7	工事銘板の貼付確認 ※既設盤改造含む				
	13.8	充電部の露出部のないことを確認				
	13.9	盤面の傷確認及び盤内清掃の確認				
	13.10	工事場所の清掃確認				
	13.11	完成写真の確認				工事写真作成要領参照
14	付属品					
	14.1	設計図書と整合(数量、保管、固定)				

1-3 スラブ上機器据付
据付基準(フローチャート)



1-3 スラブ上機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤	面	・動力制御盤	面	施工場所	施工機器
	・補助継電器盤	面	・SQC盤	面		
	・中継端子盤	面	・計装盤	面		
	・発電機盤	面	作業用電源盤	面		
	・現場操作盤	面				
工程	チェック項目			品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査					
	1.1	設計図書と現地との対比				
	1.2	建物実寸測定、基準点の確認				
	1.3	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)				
	1.4	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認				
	1.5	関連工事との工程・機器配置等調整の確認				
	1.6	機器搬入経路の確認				
	1.7	大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認				本市が求めた場合
	1.8	大阪市の設計検討書との対比等による室内温度上昇防止の換気量の確認				本市が求めた場合
	1.9	使用資材(鋼材等)の調査				
	1.10	既設状況の確認(更新の場合)				稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.11	調査資料を作成し、監督職員と協議				
2	施工図作成					
	2.1	関連工事の施工図との整合確認				
	2.2	室内の全体的な納まり				
	2.3	機械・建築設備(配管・フランジ、照明、自火報、空調ダクト等)との干渉がないこと				
	2.4	スイッチ等と機械設備の配置順の確認				
	2.5	出入りロドアの開閉に支障がないこと				
	2.6	盤扉の開閉に支障がないこと				
	2.7	機器周辺の保有距離、納まり		前面: m 背面: m		
	2.8	保守点検スペース、管理動線の確保		点検通路幅 0.8m		
	2.9	機器増設・修繕・更新時の搬入、搬出スペース、経路の確保				
	2.10	接地線・ケーブルの配線方法の決定			設計図書	
	2.11	配管経路、配管方法の決定			設計図書	
	2.12	配管・電線・ケーブル選定				配線工事チェックシート参照
	2.13	耐震計算			耐震措置(共通仕様書)	
	2.14	官公庁等への手続きの確認(事前協議)				
	2.15	電気火災用消火器の取付量、配置場所の確認				
	2.16	高圧危険札の取付位置決定				
	2.17	施工承諾図の提出				
	2.18	材料承諾書の提出			設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	2.19	切替計画書の作成(更新工事の場合)				関連工事と調整済のもの
	2.20	監督職員の承諾(2.17~2.19)				
	2.21	官公庁等への手続き及び提出(必要な場合)				

1-3 スラブ上機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	作業用電源盤 面			
	・現場操作盤 面				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			
	3.2	スイッチ等と機械設備の配置順の再確認			
	3.3	監督職員の承諾			
	3.4	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	墨出し				
	4.1	墨出し			
5	型枠				
	5.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	5.2	寸法どおりの型枠使用	承諾図寸法± mm		
	5.3	コンクリートが漏れない構造			
	5.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
6	コンクリート打設				
	6.1	コンクリート基礎の大きさ及び高さ確認	承諾図寸法± mm		
	6.2	打設後の適切な養生、期間の確保			
	6.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.4	施工図による出来形の確認			
7	型枠取外し				
	7.1	型枠締付材の撤去確認			
	7.2	コンクリート基礎の仕上り状況			
8	ベースの固定				
	8.1	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			
	8.2	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	8.3	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	8.4	ベース固定ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	8.5	水平垂直確認(水平調整含む)	許容精度± mm/m		
	8.6	あと施工アンカー確認シートの提出			
	8.7	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.8	施工図による出来形の確認			
9	搬入				
	9.1	搬入計画書の提出及び承諾			
	9.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	9.3	搬入路の確保と養生			
	9.4	トラック・クレーン等の作業スペース確保			
	9.5	クレーン、機器等の転倒防止対策			

1-3 スラブ上機器据付施工チェックシート

シートNo.

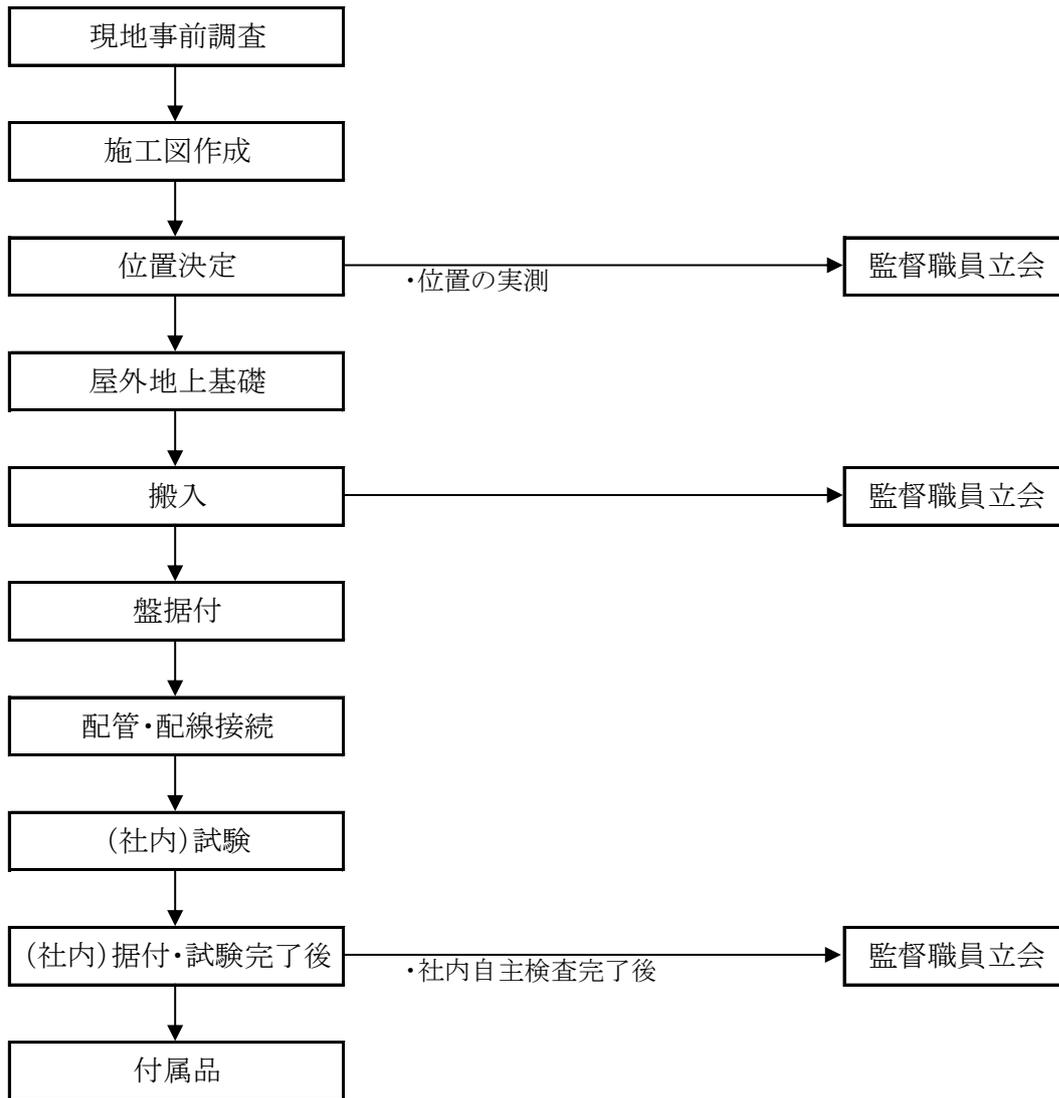
対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	作業用電源盤 面			
	・現場操作盤 面				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	9.6	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付			
	9.7	指揮系統の確認			
	9.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
10	盤据付				
	10.1	盤面の直線性、垂直・水平性の確認	ゲージを使用		
	10.2	盤の開閉状況			
	10.3	盤振れの確認			
	10.4	ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	10.5	湿気・水気箇所の防水シールの確認			
	10.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
	10.7	施工図による出来形の確認			
11	配管・配線接続				
	11.1	配管は強固に支持			
	11.2	盤接地(種別、線径、導通)の確認			
	11.3	外部電力ケーブル締付チェックマーク	締付けトルク Nm		
	11.4	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け			
	11.5	盤内部配線の整線状態確認			配線工事チェックシート参照
	11.6	ケーブル引込部のシール確認			
12	試験				
	12.1	試験要領書の提出及び承諾			
	12.2	別途関連工事との調整			
	12.3	保護協調曲線の確認			
	12.4	外観・内部・据付状況検査			
	12.5	遮断器等引き出し・挿入試験			
	12.6	絶縁抵抗測定・耐圧試験	耐圧試験電圧 V		
	12.7	接地抵抗試験			
	12.8	保護継電器特性試験	社内基準		
	12.9	シーケンス試験	試験要領書・承諾図		
	12.10	電圧・相確認			
	12.11	試充電	24時間異常がないこと		
	12.12	サーマルリレー等の設定値リスト			
	12.13	タイマ等の設定値リスト			
	12.14	機械設備、他電気設備との組合せ試験・調整	設計図書		
	12.15	タイマ等の動作値の測定			
	12.16	停電試験	停止状態に戻る事		
	12.17	写真の確認			工事写真作成要領参照
13	据付・試験完了後				

1-3 スラブ上機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・特高高低圧盤 面	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・補助継電器盤 面	・SQC盤 面			
	・中継端子盤 面	・計装盤 面			
	・発電機盤 面	作業用電源盤 面			
	・現場操作盤 面				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	13.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	13.2	機器周辺の保有距離の確認			
	13.3	保守点検スペース、管理動線の確保			
	13.4	スイッチ類と機械設備の配置順の確認			
	13.5	タイマ整定表(補助継電器盤等)の確認			
	13.6	工事銘板の貼付確認 ※既設盤改造含む			
	13.7	充電部の露出部のないことを確認			
	13.8	盤面の傷確認及び盤内清掃の確認			
	13.9	工事場所の清掃確認			
	13.10	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
14	付属品				
	14.1	設計図書と整合(数量、保管、固定)			

1-4 屋外基礎上機器据付
据付基準(フローチャート)



1-4 屋外基礎上機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・高低圧盤 面 ・現場操作盤 面	・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面		施工場所	施工機器
	工程	チェック項目		品質管理基準	確認日
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明等)の位置確認			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	機器搬入経路の確認			
	1.6	使用資材(鋼材等)の調査			
	1.7	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	据付レベルの確認			
	2.3	機器周辺の保有距離、納まり			
	2.4	機械・建築設備(配管・フランジ、照明、等)との干渉がないこと			
	2.5	スイッチ等と機械設備の配置順の確認			
	2.6	盤扉の開閉に支障がないこと			
	2.7	機器周辺の保有距離、納まり	前面: m 背面: m		
	2.8	保守点検スペース、管理動線の確保			
	2.9	配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.10	引入口、配線経路、配線方法の決定	設計図書		
	2.11	接地幹線・枝線の配線方法の決定	設計図書		
	2.12	配管・電線・ケーブル選定			配線工チェックシート参照
	2.13	耐震計算	耐震措置(共通仕様書)		
	2.14	官公庁等への手続きの確認(事前協議)			
	2.15	施工承諾書の提出			
	2.16	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.17	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.18	監督職員の承諾(2.15~2.17)			
	2.19	官公庁等への手続き及び提出(必要な場合)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			
	3.2	スイッチ等と機械設備の配置順の再確認			
	3.3	日照面の確認			
	3.4	監督職員の承諾			
	3.5	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照

1-4 屋外基礎上機器据付施工チェックシート

シートNo.

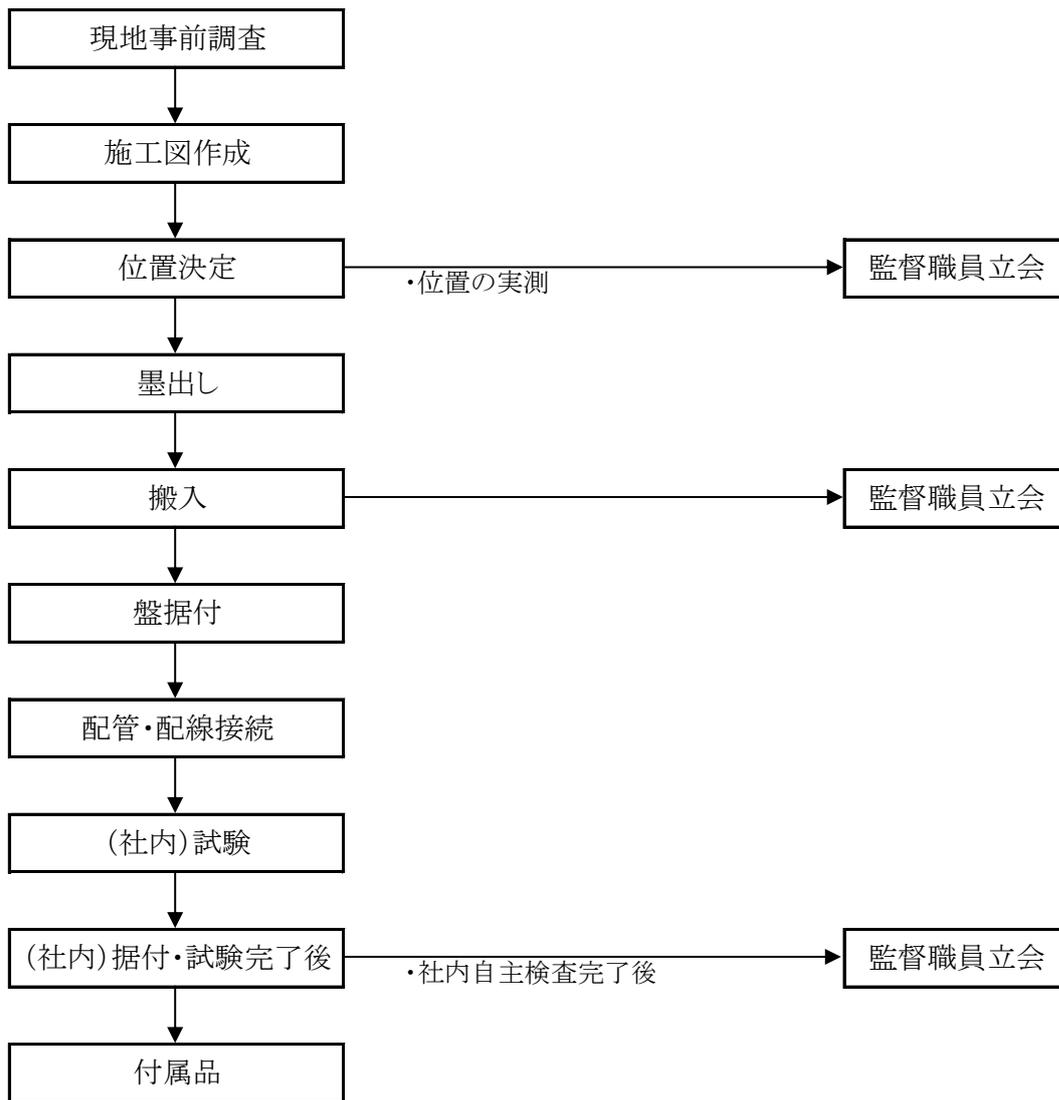
対象機器	・高低圧盤 面 ・動力制御盤 面 ・現場操作盤 面 ・作業用電源盤 面		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
4	屋外地上基礎				
	4.1	屋外基礎工事管理シートによる			
5	搬入				
	5.1	搬入計画書の提出及び承諾			
	5.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	5.3	搬入路の確保と養生			
	5.4	トラック・クレーン等の作業スペース確保			
	5.5	クレーン、機器等の転倒防止対策			
	5.6	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付			
	5.7	指揮系統の確認			
	5.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
6	盤据付				
	6.1	盤面の直線性、垂直・水平性の確認	ゲージを使用		
	6.2	扉の開閉状況			
	6.3	盤振れの確認			
	6.4	ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	6.5	湿気・水気箇所の防水シールの確認			
	6.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.7	施工図による出来形の確認			
7	配管・配線接続				
	7.1	配管は堅固に支持			
	7.2	盤接地(種別、線径、導通)の確認			
	7.3	外部電力ケーブル締付チェックマーク	締付けトルク Nm		
	7.4	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け			
	7.5	盤内部配線の整線状態確認			配線工事チェックシート参照
	7.6	ケーブル引込部のシール確認			
8	試験				
	8.1	試験要領書の提出及び承諾			
	8.2	別途関連工事との調整			
	8.3	保護協調曲線の確認			
	8.4	外観・内部・据付状況検査	承諾図		
	8.5	遮断器等引き出し・挿入試験			
	8.6	絶縁抵抗測定・耐圧試験	耐圧試験電圧 V		
	8.7	接地抵抗試験			
	8.8	保護継電器特性試験	社内基準		

1-4 屋外基礎上機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・高低圧盤 面 ・動力制御盤 面 ・現場操作盤 面 ・作業用電源盤 面		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
	8.9	シーケンス試験	試験要領書・承諾図		
	8.10	電圧・相確認			
	8.11	試充電	24時間異常がないこと		
	8.12	サーマルリレー等の設定値リスト			
	8.13	タイマ等の設定値リスト			
	8.14	機械設備、他電気設備との組合せ試験・調整	設計図書		
	8.15	タイマ等の動作値の測定			
	8.16	停電試験	停止状態に戻ることに		
	8.17	写真の確認			工事写真作成要領参照
9	据付・試験完了後				
	13.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	9.1	機器周辺の保有距離、納まりの確認			
	9.2	機械・建築設備との位置関係の確認			
	9.3	保守点検スペース、管理動線の確保			
	9.4	スイッチ等と機械設備の配置順の確認			
	9.5	日照面の表示確認			
	9.6	タイマ整定表(動力制御盤)の確認			
	9.7	工事銘板の貼付確認 ※既設盤改造含む			
	9.8	充電部の露出部のないことを確認			
	9.9	盤面の傷確認及び盤内清掃の確認			
	9.10	工事場所の清掃確認			
	9.11	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
10	付属品				
	10.1	設計図書と整合(数量、保管、固定)			

1-5 壁掛機器据付
据付基準(フローチャート)



1-5 壁掛機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面	・現場操作盤 面	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	建物実寸測定、基準点の確認			
	1.3	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.5	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.6	機器搬入経路の確認			
	1.7	大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認			本市が求めた場合
	1.8	大阪市の設計検討書との対比等による室内温度上昇防止の換気量の確認			本市が求めた場合
	1.9	使用資材(鋼材等)の調査			
	1.10	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.11	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	室内(外)の全体的な納まり			
	2.3	機械・建築設備(配管・フランジ、照明、自火報、空調ダクト等)との干渉がないこと			
	2.4	スイッチ等と機械設備の配置順の確認			
	2.5	出入り口ドアの開閉に支障がないこと			
	2.6	盤扉の開閉に支障がないこと			
	2.7	機器周辺の保有距離、納まり	前面: m 背面: m		
	2.8	保守点検スペース、管理動線の確保	点検通路幅 0.8m		
	2.9	機器増設・修繕・更新時の搬入、搬出スペース、経路の確保			
	2.10	接地線・ケーブルの配線方法の決定	設計図書		
	2.11	配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.12	配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.13	耐震計算	耐震措置(共通仕様書)		
	2.14	官公庁等への手続きの確認(事前協議)			
	2.15	施工承諾図の提出			
	2.16	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.17	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.18	監督職員の承諾(2.15~2.17)			
	2.19	官公庁等への手続き及び提出(必要な場合)			

1-5 壁掛機器据付施工チェックシート

シートNo.

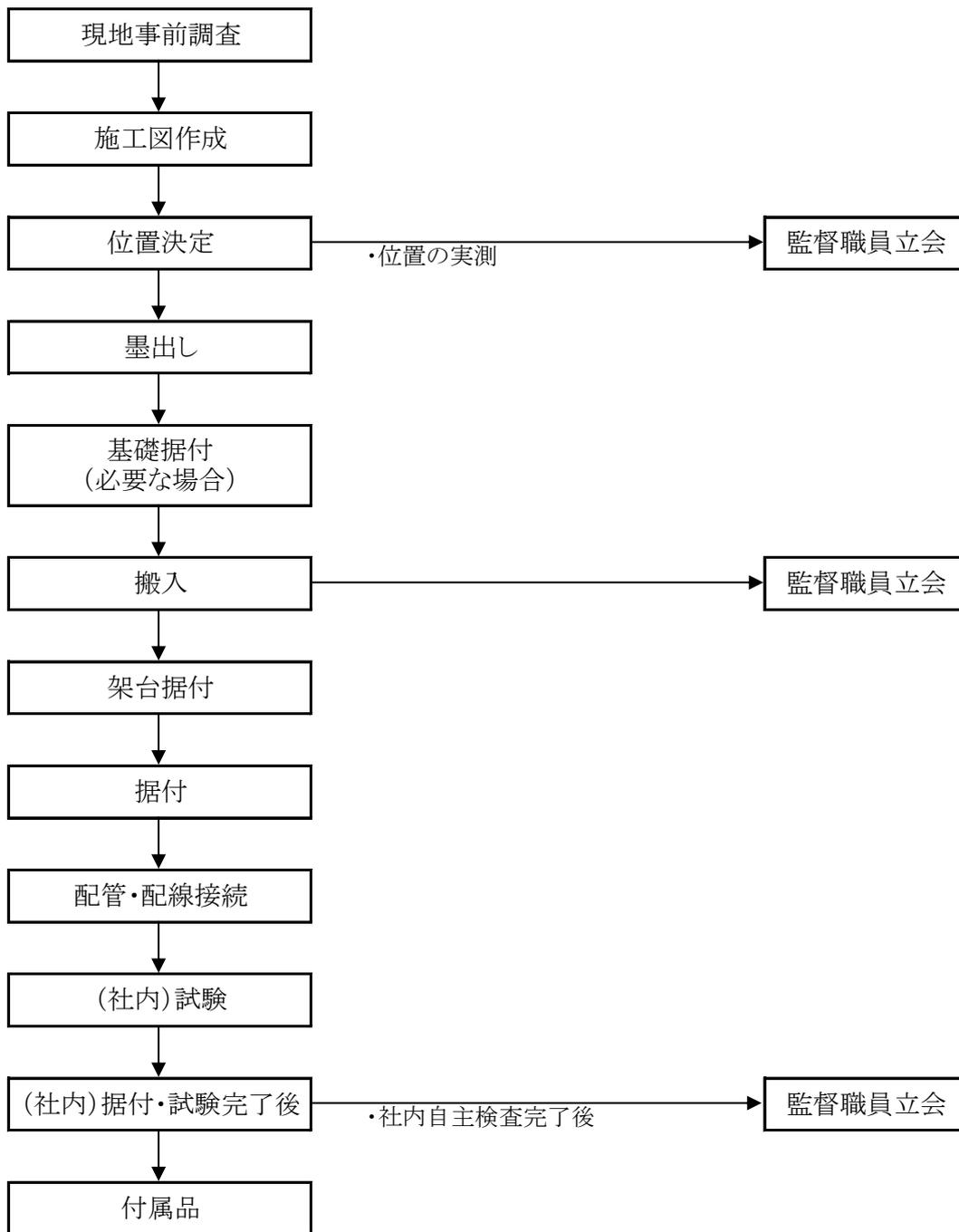
対象機器	・動力制御盤 面 ・現場操作盤 面 ・作業用電源盤 面		施工場所		施工機器	
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考	
3	位置の決定					
	3.1	位置の実測				
	3.2	スイッチ等と機械設備の配置順の確認				
	3.3	監督職員の承諾				
	3.4	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照	
4	墨出し					
	4.1	墨出し				
5	搬入					
	5.1	搬入計画書の提出及び承諾				
	5.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)				
	5.3	搬入路の確保と養生				
	5.4	トラック・クレーン等の作業スペース確保				
	5.5	クレーン、機器等の転倒防止対策				
	5.6	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付				
	5.7	指揮系統の確認				
	5.8	写真の確認			工事写真作成要領参照	
6	盤据付					
	6.1	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾				
	6.2	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図			
	6.3	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上			
	6.4	盤面の垂直・水平性の確認	目視			
	6.5	壁掛け盤の高さ確認	承諾図寸法± mm			
	6.6	盤と壁面の非接触確認				
	6.7	扉の開閉状態				
	6.8	ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm			
	6.9	あと施工アンカー確認シートの提出				
	6.10	写真の確認			工事写真作成要領参照	
	6.11	施工図による出来形の確認				
7	配管・配線接続					
	7.1	配管は堅固に支持				
	7.2	盤接地(種別、線径、導通)の確認				
	7.3	外部電力ケーブル締付チェックマーク	締付けトルク Nm			
	7.4	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け				
	7.5	盤内部配線の整線状態確認			配線工事チェックシート参照	
	7.6	ケーブル引込部のシール確認				

1-5 壁掛機器据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面	・現場操作盤 面	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
8	試験				
	8.1	試験要領書の提出及び承諾			
	8.2	別途関連工事との調整			
	8.3	外観・内部・据付状況検査	承諾図		
	8.4	絶縁抵抗測定			
	8.5	接地抵抗試験			
	8.6	シーケンス試験	試験要領書・承諾図		
	8.7	電圧・相確認			
	8.8	試充電	24時間異常がないこと		
	8.9	サーマルリレー等の設定値リスト			
	8.10	タイマ等の設定値リスト			
	8.11	機械設備との組合せ試験・調整	設計図書		
	8.12	タイマ等の動作値の測定			
	8.13	停電試験	停止状態に戻ることに		
	8.14	写真の確認			工事写真作成要領参照
9	据付・試験完了後				
	9.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	9.2	機器周辺の保有距離、収まりの確認			
	9.3	機械・建築設備との位置関係の確認			
	9.4	保守点検スペース、管理動線の確保			
	9.5	スイッチ類と機械設備の配置順の確認			
	9.6	タイマ整定表(動力制御盤等)の確認			
	9.7	工事銘板の貼付確認 ※既設盤改造含む			
	9.8	充電部の露出部のないことを確認			
	9.9	盤面の傷確認及び盤内清掃の確認			
	9.10	工事場所の清掃確認			
	9.11	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
10	付属品				
	10.1	設計図書と整合(数量、保管、固定)			

1-6 ITV装置据付
据付基準(フローチャート)



1-6 ITV装置据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・屋内カメラ 台		施工場所	施工機器
	・屋外カメラ 台			
	・ケーブル中継箱 面			
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 建物実寸測定、基準点の確認			
	1.3 機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4 機器据付場所周りの建築設備(照明等)の位置確認			
	1.5 太陽光・照明光の直接入射防止確認			
	1.6 視認性確保の場所選定(振動にも注意)			
	1.7 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.8 機器搬入経路の確認			
	1.9 大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認			本市が求めた場合
	1.10 大阪市の設計検討書との対比等による室内温度上昇防止の換気量の確認			本市が求めた場合
	1.11 使用資材(鋼材等)の調査			
	1.12 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.13 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 室内(外)の全体的な納まり			
	2.3 機械・建築設備(配管・フランジ、照明、自火報、空調ダクト等)との干渉がないこと			
	2.4 カメラヘッド部の振れ防止を図る架台・ボルトの選定			
	2.5 機器周辺の保有距離、納まり	前面: m 背面: m		
	2.6 保守点検スペース、管理動線の確保	点検通路幅 0.8m		
	2.7 機器増設・修繕・更新時の搬入、搬出スペース、経路の確保			
	2.8 接地線・ケーブルの配線方法の決定	設計図書		
	2.9 配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.10 配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.11 耐震計算	耐震措置(共通仕様書)		
	2.12 官公庁等への手続きの確認(事前協議)			
	2.13 施工承諾図の提出			
	2.14 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.15 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.16 監督職員の承諾(2.13~2.15)			
	2.17 官公庁等への手続き及び提出(必要な場合)			

1-6 ITV装置据付施工チェックシート

シートNo.

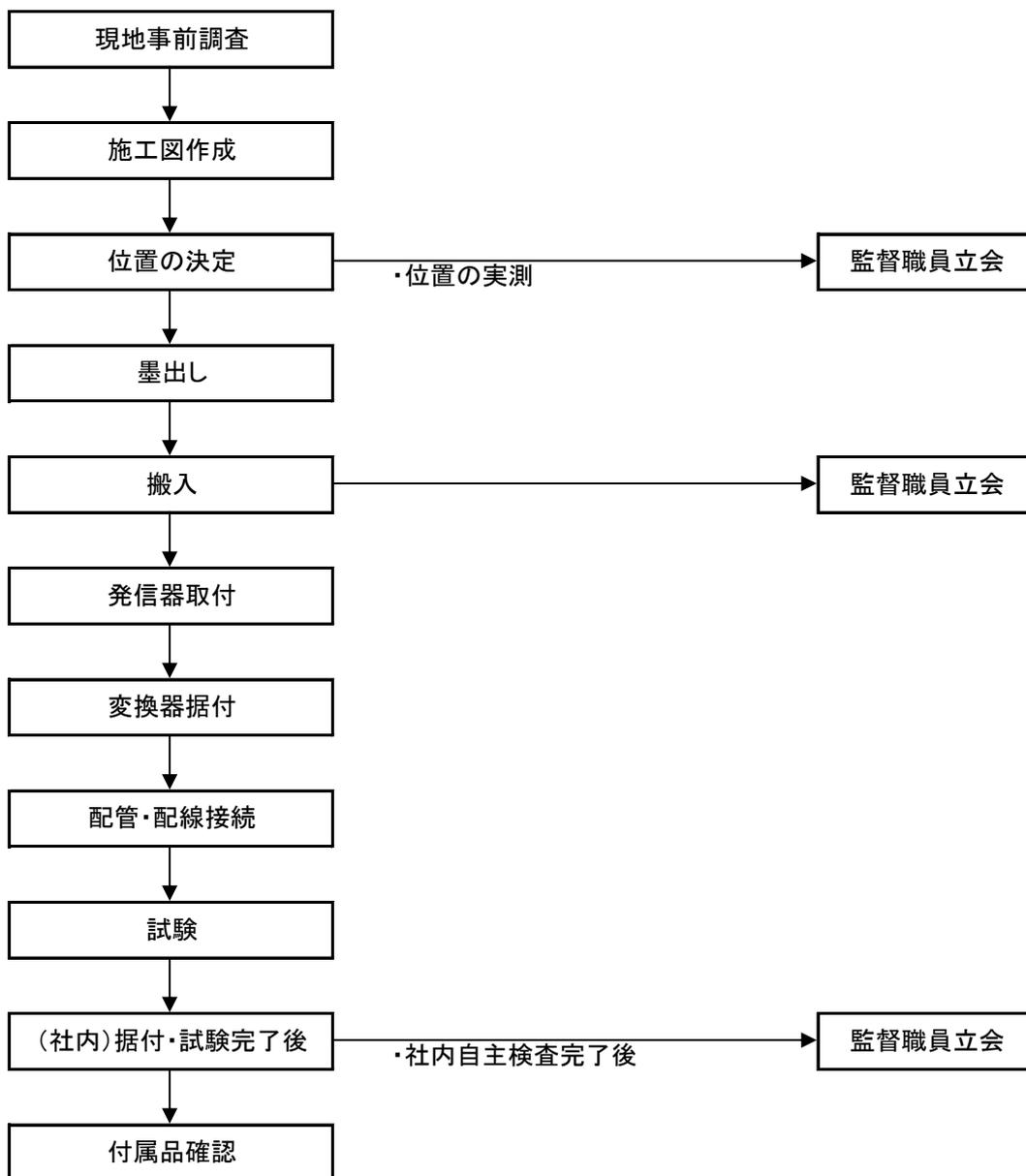
対象機器	・屋内カメラ 台		施工場所	施工機器	
	・屋外カメラ 台				
	・ケーブル中継箱 面				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
3	位置の決定				
	3.1	据付位置の実測			
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	墨出し				
	4.1	墨出し			
5	基礎据付(必要な場合)				
	5.1	屋外基礎工事チェックシートによる			
6	搬入				
		搬入計画書の提出及び承諾			
	6.1	監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	6.2	搬入計画書の提出			
	6.3	搬入路の確保と養生			
	6.4	トラック・クレーン等の作業スペース確保			
	6.5	クレーンの転倒防止対策			
	6.6	配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付			
	6.7	指揮系統の確認			
	6.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
7	架台据付				
	7.1	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			
	7.2	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	7.3	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	7.4	水平垂直確認(水平調整含む)	許容精度± mm/m		
	7.5	あと施工アンカー確認シートの提出			
	7.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
	7.7	施工図による出来形の確認			
8	据付				
	8.1	カメラポール垂直確認			
	8.2	上下左右動作への支障確認			
	8.3	ケースカバーの開閉確認			
	8.4	投光器角度の確認			
	8.5	取付ボルト締付	締付けトルク Nm		
	8.6	カメラヘッド部の振れ無し確認			
	8.7	ケーブル中継箱とカメラの距離3m以内の確認			
	8.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.9	施工図による出来形の確認			

1-6 ITV装置据付施工チェックシート

シートNo.

対象機器	・屋内カメラ 台		施工場所	施工機器
	・屋外カメラ 台			
	・ケーブル中継箱 面			
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
9	配管・配線接続			
	9.1 配管は堅固に支持			
	9.2 接地(種別、線径、導通)の確認			
	9.3 外部電力ケーブルの締付チェックマーク	締付けトルク Nm		
	9.4 ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け			
	9.5 旋回用のケーブル余長確認			
	9.6 カメラ・中継箱間ケーブルの整線と保護			
	9.7 ケーブル引込部のシール確認			
10	試験			
	10.1 試験要領書の提出及び承諾			
	10.2 別途関連工事との調整			
	10.3 外観・内部・据付状況検査	承諾図		
	10.4 絶縁抵抗測定	承諾図		
	10.5 単体試験	承諾図		
	10.6 ループ試験	承諾図		
	10.7 写真の確認			工事写真作成要領参照
11	据付・試験完了後			
	11.1 要領書に基づく試験成績書の提出			
	11.2 機器周辺の保有距離、納まりの確認			
	11.3 機械・建築設備との位置関係の確認			
	11.4 保守点検スペースの確保			
	11.5 工事銘板の貼付確認			
	11.6 工事場所の清掃確認			
	11.7 完成写真の確認			工事写真作成要領参照
12	付属品			
	12.1 設計図書と整合(数量、保管)			

1-7 流量計据付 — 電磁式・超音波式・オリフィス
据付基準(フローチャート)



1-7 流量計据付

シートNo.

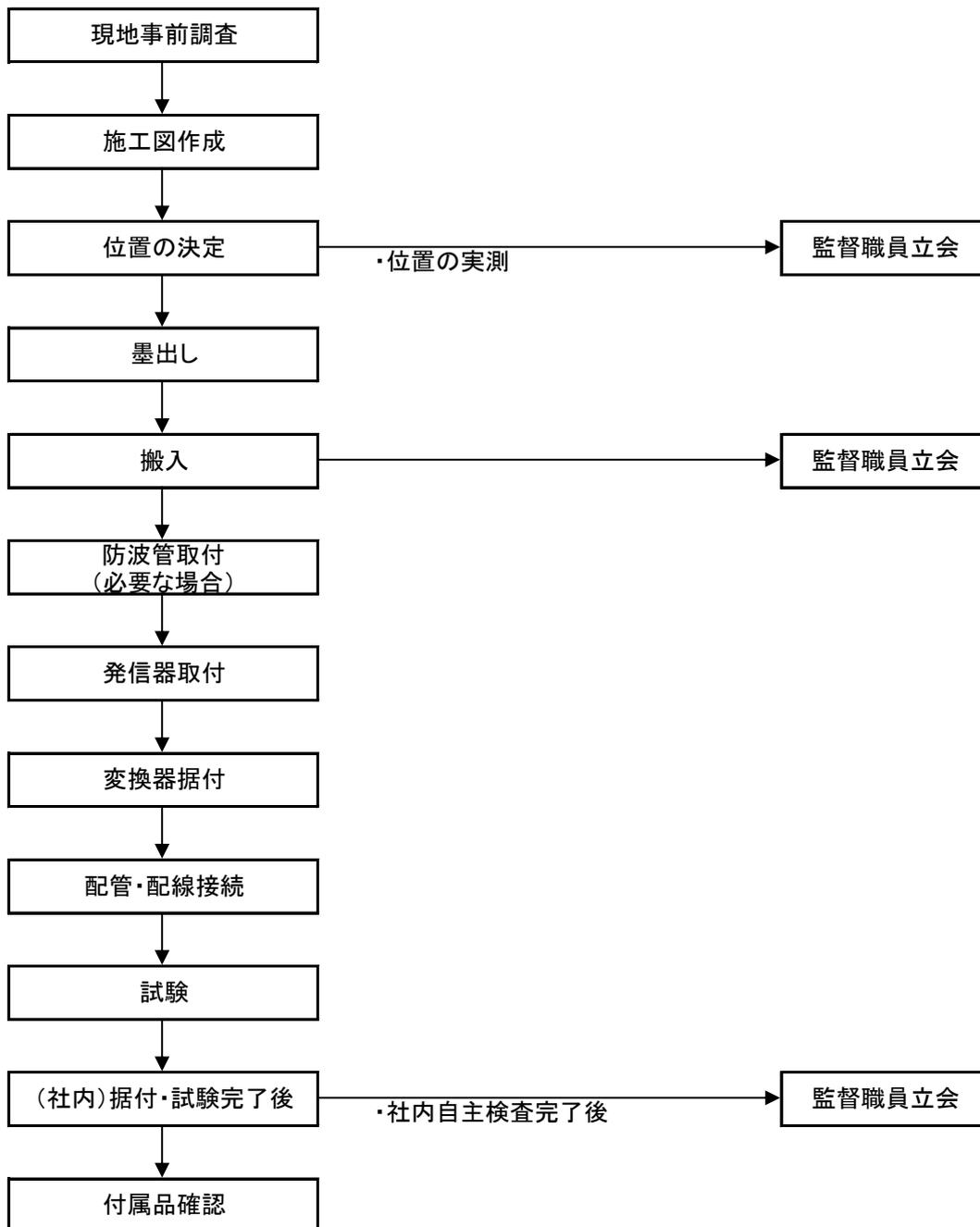
対象機器	・電磁流量計 台 ・オリフィス流量計 台 ・超音波流量計 台		施工場所	施工機器
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 計測位置の条件確認			
	1.3 機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4 機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.5 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.6 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.7 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 保守点検スペースの確保			
	2.3 変換器表示の視認性確保			
	2.4 直管部長さの確認(電磁流量計)			
	2.5 配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.6 ガasketの選定(電磁流量計)			検出器ライニング材質と同等
	2.7 施工承諾図の提出			
	2.8 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.9 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.10 監督職員の承諾(2.7~2.9)			
3	位置の決定			
	3.1 位置の実測			保守点検が容易な配置とする
	3.2 監督職員の承諾			
	3.3 着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	墨出し			
	4.1 墨出し			
5	搬入			
	5.1 搬入計画書の提出及び承諾			
	5.2 監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	5.3 搬入路の確保と養生			「φ300以上」
	5.4 トラック・クレーン等の作業スペース確保			''
	5.5 クレーン、機器等の転倒防止対策			''
	5.6 配置人員の確認・・・誘導員、資格者証の写し添付			''
	5.7 指揮系統の確認			''
	5.8 写真の確認			工事写真作成要領参照
6	発信器取付			
	6.1 流れ方向の確認			

1-7 流量計据付

シートNo.

対象機器		<ul style="list-style-type: none"> ・電磁流量計 台 ・オリフィス流量計 台 ・超音波流量計 台 		施工場所	施工機器
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	6.2	保守スペースの確保			
	6.3	規定の導圧管配置の確認(オリフィスの場合)	社内基準		
	6.4	導圧配管バルブに開閉札取付確認(オリフィスの場合)			
	6.5	フランジ締付けトルクの確認(電磁流量計)			
	6.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.7	施工図による出来形の確認			
7	変換器取付				
	7.1	変換器と壁面の直接接触無し			
	7.2	水平垂直確認	目視		
	7.3	ボルト締付け確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	7.4	日除カバーの取付(屋外の場合)			
	7.5	用途名称及び測定レンジの貼付			
	7.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
	7.7	施工図による出来形の確認			
8	配管・配線接続				
	8.1	配管は堅固に支持			
	8.2	接地(種別、線径、導通)の確認			
	8.3	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け			
	8.4	ケーブル引込部のシール確認			
9	試験				
	9.1	試験要領書の提出及び承諾			
	9.2	別途関連工事との調整			
	9.3	外観・内部・据付状況検査			
	9.4	絶縁抵抗測定			
	9.5	単体試験			
	9.6	ゼロ調整及びスパン調整を行う。			
	9.7	ループ試験			
		模擬入力(0, 25, 50, 75, 100%)			
	9.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
10	据付・試験完了後				
	10.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	10.2	保守点検スペースの確保			
	10.3	変換器表示の視認性確認			
	10.4	工事場所の清掃確認			
	10.5	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
11	付属品				
	11.1	設計図書と整合(数量、保管)			

1-8 レベル計据付 - 投込式・差圧式・超音波式・フロート式
据付基準(フローチャート)



1-8レベル計据付

シートNo.

対象機器	・投込式レベル計 台		施工場所	施工機器
	・超音波式レベル計 台			
	・フロート式レベル計 台			
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 計測位置の条件確認			
	1.3 機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4 機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.5 腐食性ガスの発生有無確認 ※有無の記入			
	1.6 スカム対策(防波管)の必要性 ※必要性の有無の記入			
	1.7 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.8 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.9 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 保守点検スペースの確保			
	2.3 変換器表示の視認性確保			
	2.4 配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.5 施工承諾図の提出			
	2.6 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.7 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.8 監督職員の承諾(2.5~2.7)			
3	位置の決定			
	3.1 位置の実測			保守点検が容易な配置とする
	3.2 監督職員の承諾			
	3.3 着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	墨出し			
	4.1 墨出し			
5	搬入			
	5.1 搬入計画書の提出及び承諾			
	5.2 監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	5.3 写真の確認			工事写真作成要領参照
6	防波管取付(波立ちや流れのある場所に設ける場合に必要)			
	6.1 防波管のスカム対策用穴の大きさ、数量、位置、向き等が適切			
	6.2 あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			

1-8レベル計据付

シートNo.

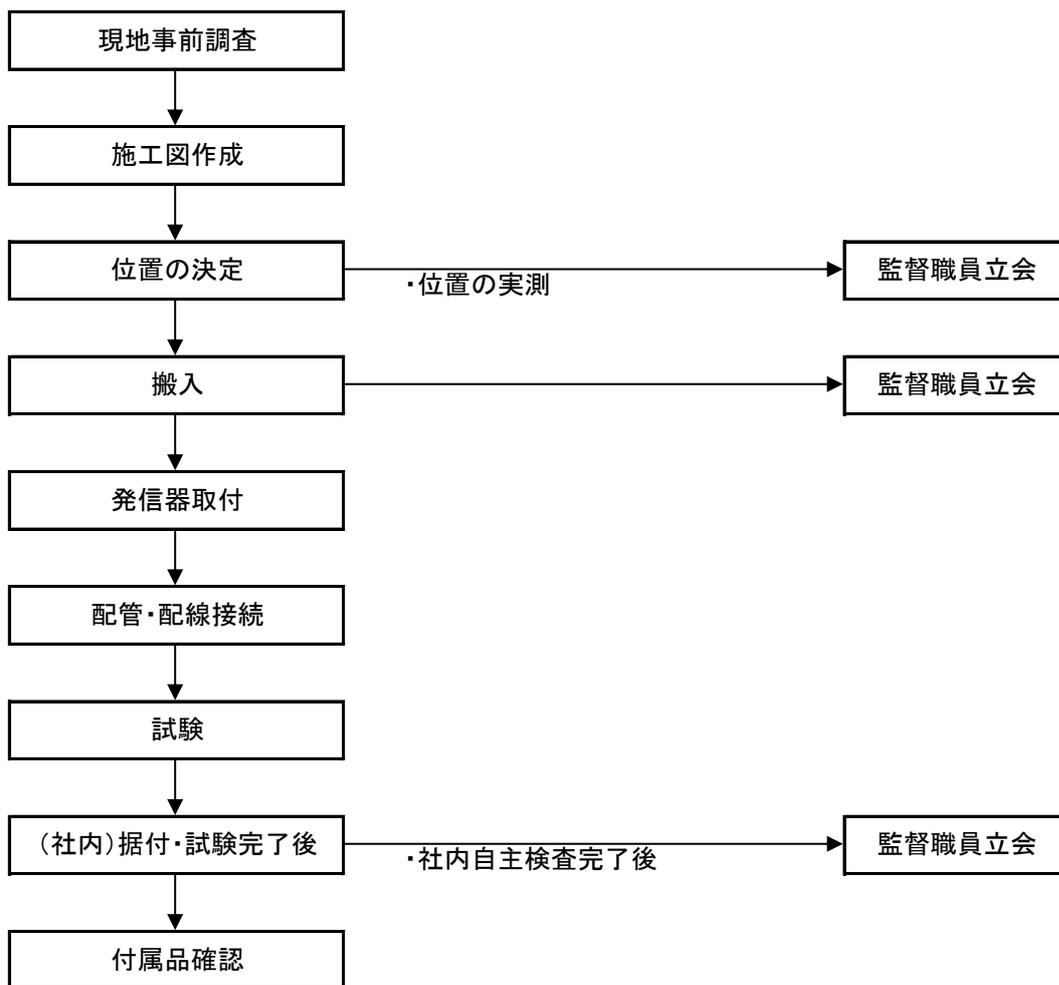
対象機器	・投込式レベル計 台		施工場所	施工機器	
	・超音波式レベル計 台				
	・フロート式レベル計 台				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	6.3	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	6.4	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	6.5	取付金具、スラブ開口部の防食塗装の確認			
	6.6	防波管の垂直確認			
	6.7	あと施工アンカー確認シートの提出			
	6.8	写真の確認(施工後不可視部分)			工事写真作成要領参照
	6.9	施工図による出来形の確認			
7	発信器取付				
	7.1	防臭、結露用等の開口部蓋の確認			
	7.2	浸水しない場所に設置			
	7.3	適切な泥バキ構造			
	7.4	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			
	7.5	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	7.6	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	7.7	あと施工アンカー確認シートの提出			
	7.8	写真の確認(施工後不可視部分)			工事写真作成要領参照
	7.9	施工図による出来形の確認			
8	変換器取付				
	8.1	変換器の設置レベルの確認			
	8.2	変換器と壁面の直接接触無し			
	8.3	水平垂直確認	目視		
	8.4	ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	8.5	日除カバーの取付(屋外の場合)			
	8.6	用途名称及び測定レンジの貼付			
	8.7	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.8	施工図による出来形の確認			
9	配管・配線接続				
	9.1	配管は堅固に支持			
	9.2	接地(種別、線径、導通)の確認			
	9.3	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取付			
	9.4	ケーブル引込部のシール確認			
10	試験				
	10.1	試験要領書の提出及び承諾			
	10.2	別途関連工事との調整			
	10.3	外観・内部・据付状況検査			
	10.4	絶縁抵抗測定			
	10.5	単体試験			
	10.6	ゼロ調整及びスパン調整を行う。			
	10.7	ループ試験			
		模擬入力(0, 25, 50, 75, 100%)			

1-8レベル計据付

シートNo.

対象機器	・投込式レベル計	台		施工場所	施工機器
	・超音波式レベル計	台			
	・フロート式レベル計	台			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	10.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	据付・試験完了後				
	11.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	11.2	保守点検スペースの確保			
	11.3	変換器表示の視認性確認			
	11.4	工事場所の清掃確認			
	11.5	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
12	付属品				
	12.1	設計図書と整合(数量、保管)			

1-9 圧力計据付
据付基準(フローチャート)



1-9 圧力計据付

シートNo.

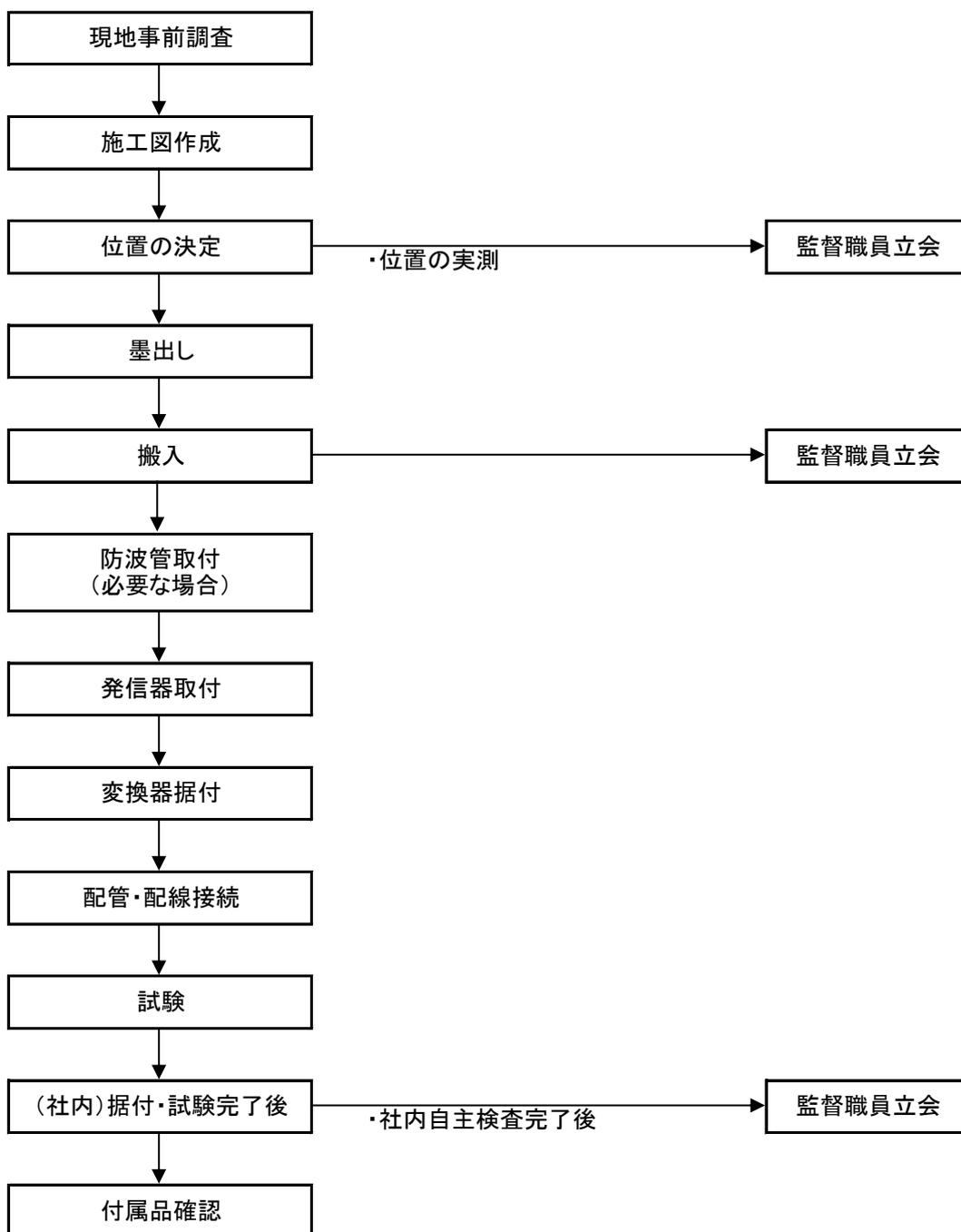
対象機器	・圧力計 台 ・差圧式レベル計 台		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	計測位置の条件確認			
	1.3	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.5	腐食性ガスの発生有無確認 ※有無の記入			
	1.6	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.7	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	保守点検スペースの確保			
	2.3	圧力検出部の位置			
	2.4	洗浄配管の有無			
	2.5	配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.6	施工承諾図の提出			
	2.7	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.8	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.9	監督職員の承諾(2.6~2.8)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			保守点検が容易な配置とする
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	搬入				
	4.1	搬入計画書の提出及び承諾			
	4.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	4.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
5	発信器取付				
	5.1	保守スペースの確保			
	5.2	圧力検出部の位置			
	5.3	写真の確認(施工後不可視部分)			工事写真作成要領参照
	5.4	施工図による出来形の確認			
6	配管・配線接続				
	6.1	配管は堅固に支持			
	6.2	接地(種別、線径、導通)の確認			
	6.3	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取付			

1-9 圧力計据付

シートNo.

対象機器	・圧力計 台 ・差圧式レベル計 台			施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	6.4	ケーブル引込部のシール確認				
7 試験						
	7.1	試験要領書の提出及び承諾				
	7.2	別途関連工事との調整				
	7.3	外観・内部・据付状況検査				
	7.4	絶縁抵抗測定				
	7.5	単体試験				
	7.6	ゼロ調整及びスパン調整を行う。				
	7.7	ループ試験				
		模擬入力(0, 25, 50, 75, 100%)				
	7.8	写真の確認				工事写真作成要領参照
8 据付・試験完了後						
	8.1	要領書に基づく試験成績書の提出				
	8.2	保守点検スペースの確保				
	8.3	変換器表示の視認性確認				
	8.4	工事場所の清掃確認				
	8.5	完成写真の確認				工事写真作成要領参照
9 付属品						
	9.1	設計図書と整合(数量、保管)				

1-10 水質計器据付 - pH計、溶存酸素計、MLSS計
据付基準(フローチャート)



1-10水質計器据付

シートNo.

対象機器	・pH計	台		施工場所	施工機器
	・MLSS計	台			
	・溶存酸素計	台			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	計測位置の条件確認			水質担当への確認依頼
	1.3	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.4	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.5	腐食性ガスの発生有無確認 ※有無の記入			
	1.6	スカム対策(防波管)の必要性 ※必要性の有無の記入			
	1.7	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.8	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.9	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	保守点検スペースの確保			
	2.3	圧力検出部の位置			
	2.4	洗浄配管の有無			
	2.5	配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.6	施工承諾図の提出			
	2.7	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.8	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.9	監督職員の承諾(2.6~2.8)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			保守点検が容易な配置とする
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	墨出し				
	4.1	墨出し			
5	搬入				
	4.1	搬入計画書の提出及び承諾			
	4.2	監督職員の確認(工場検査指摘等)			
	4.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
6	防波管取付(波立ちや流れのある場所に設ける場合に必要)				
	6.1	防波管のスカム対策用穴の大きさ、数量、位置、向き等が適切			
	6.2	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			

1-10水質計器据付

シートNo.

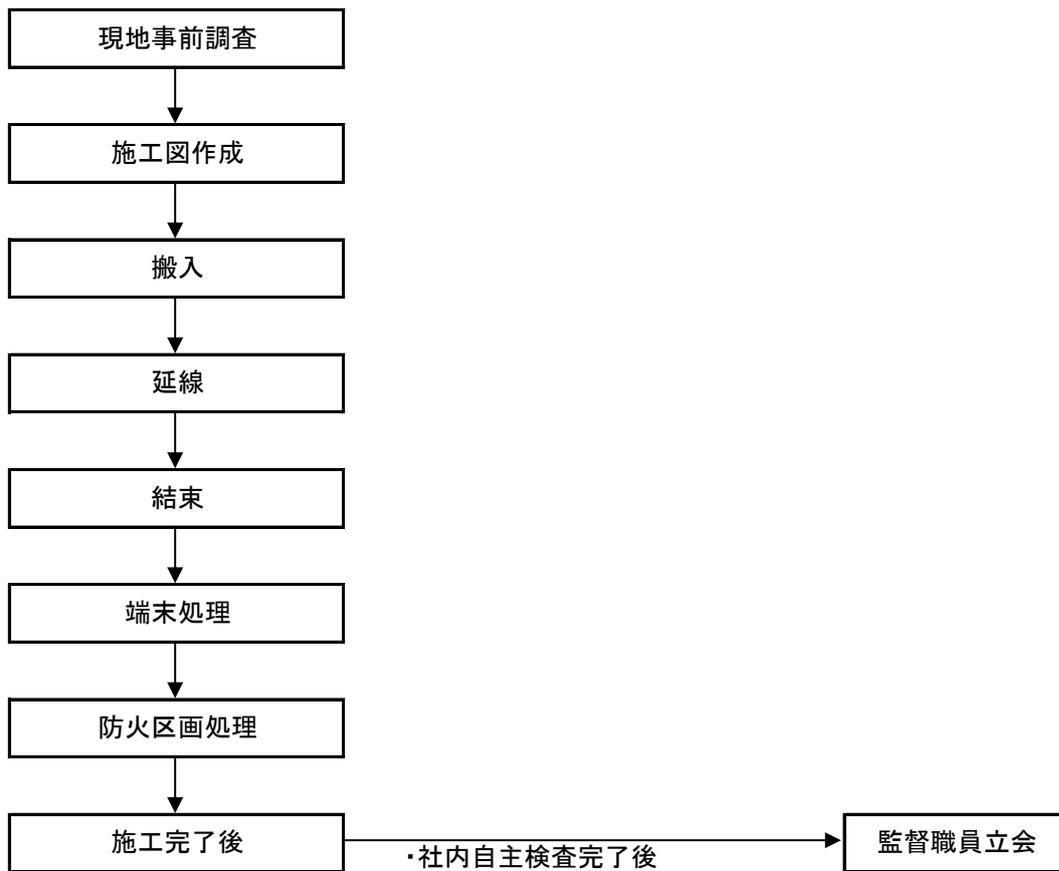
対象機器	・pH計	台		施工場所	施工機器
	・MLSS計	台			
	・溶存酸素計	台			
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	6.3	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	6.4	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	6.5	取付金具、スラブ開口部の防食塗装の確認			
	6.6	防波管の垂直確認			
	6.7	あと施工アンカー確認シートの提出			
	6.8	写真の確認(施工後不可視部分)			工事写真作成要領参照
	6.9	施工図による出来形の確認			
7	発信器取付				
	7.1	防臭、結露用等の開口部蓋の確認			
	7.2	浸水しない場所に設置			
	7.3	適切な泥バキ構造			
	7.4	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			
	7.5	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認	承諾図		
	7.6	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	7.7	あと施工アンカー確認シートの提出			
	7.8	写真の確認(施工後不可視部分)			工事写真作成要領参照
	7.9	施工図による出来形の確認			
8	変換器取付				
	8.1	変換器の設置レベルの確認			
	8.2	変換器と壁面の直接接触無し			
	8.3	水平垂直確認	目視		
	8.4	ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	8.5	日除カバーの取付(屋外の場合)			
	8.6	用途名称及び測定レンジの貼付			
	8.7	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.8	施工図による出来形の確認			
9	配管・配線接続				
	9.1	配管は堅固に支持			
	9.2	接地(種別、線径、導通)の確認			
	9.3	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取付			
	9.4	ケーブル引込部のシール確認			
10	試験				
	10.1	試験要領書の提出及び承諾			
	10.2	別途関連工事との調整			
	10.3	外観・内部・据付状況検査			
	10.4	絶縁抵抗測定			
	10.5	単体試験			
	10.6	ゼロ調整及びスパン調整を行う。			
	10.7	ループ試験			
		模擬入力(0, 25, 50, 75, 100%)			

1-10水質計器据付

シートNo.

対象機器		・pH計 台 ・MLSS計 台 ・溶存酸素計 台	品質管理基準	確認日	備考
工程	チェック項目				
	10.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	据付・試験完了後				
	11.1	要領書に基づく試験成績書の提出			
	11.2	保守点検スペースの確保			
	11.3	変換器表示の視認性確認			
	11.4	工事場所の清掃確認			
	11.5	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
12	付属品				
	12.1	設計図書と整合(数量、保管)			

2-1 配線工事



2-1 配線工事

シートNo.

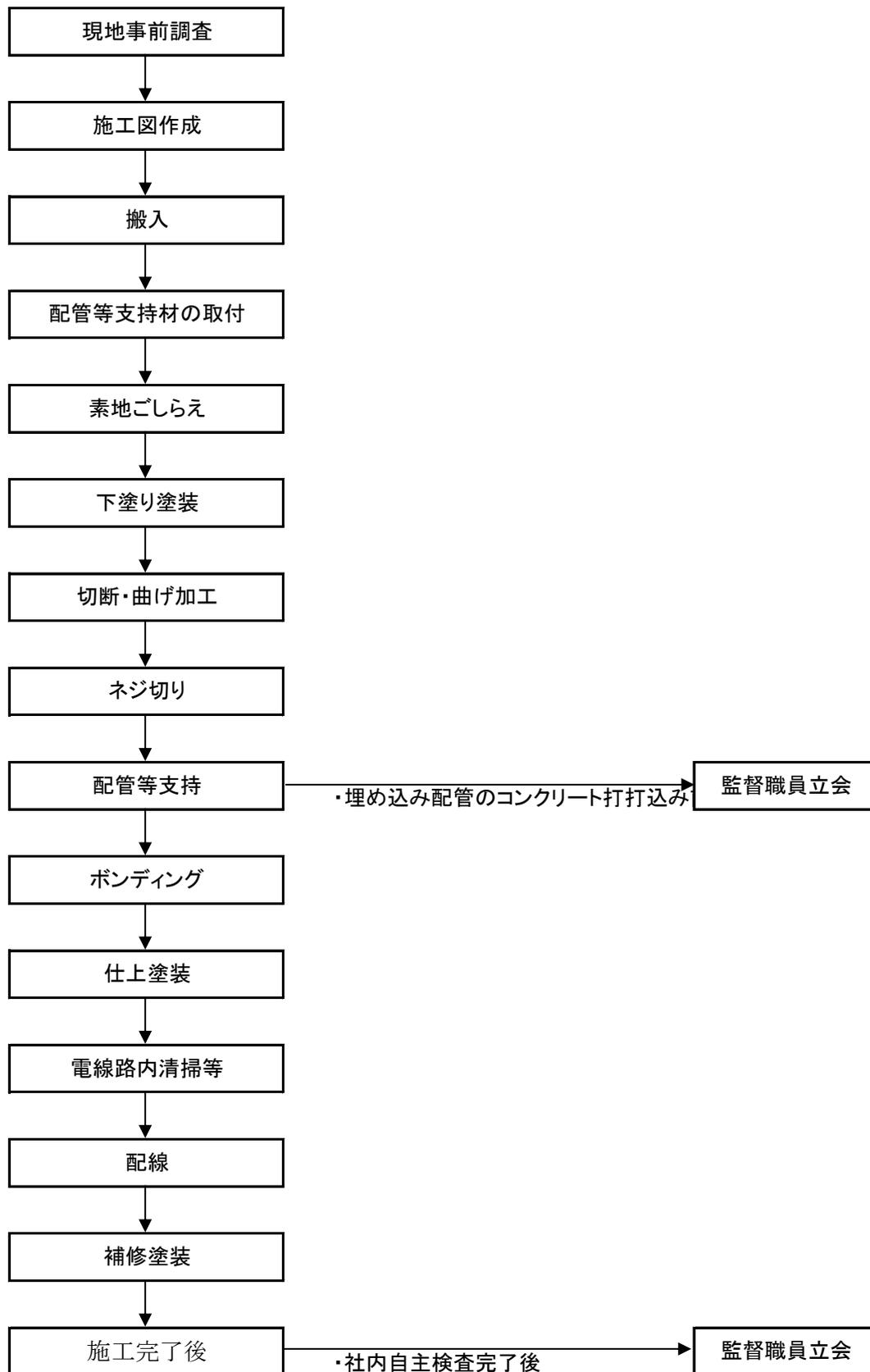
対象機器	・ピット部※1 式 ・ダクト※3 式 ・配管部※5 式 ・防火区画貫通部 式	・ケーブルラック部※2 式 ・フリーアクセス部※4 式 ・地中配管部※6 式	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	使用資材(鋼材等)の調査			
	1.6	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.7	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成(経路・位置の決定)				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	接地線・ケーブルの配線方法の決定	設計図書		
	2.3	配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.4	電線・ケーブル選定	負荷容量、電圧降下、配管の断面積		
	2.5	防火区画場所、機器引込口等の確認			
	2.6	施工承諾図の提出			
	2.7	配線区間表の提出			心線数、太さ、色分け及び区間等を明記したもの
	2.8	材料承諾図の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.9	切替計画書の提出(更新工事の場合)			関連工事と調整済みのもの
	2.10	監督職員の承諾(2.6~2.9)			
3	搬入				
	3.1	搬入計画書の提出及び承諾(必要な場合)			
	3.2	材料承諾図との確認	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	3.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
4	延線				
	4.1	ケーブルドラム、延線器具、人員等の適切な配置の確認			
	4.2	用途種別ごとに亘長の長いもの、断面積の太いもの順に延線(※1~4)			
	4.3	ケーブルのよじれ、キンク等が発生しないようにする。			
	4.4	高圧、動力、低圧、制御、計装の延線経路確認			
	4.5	同一管路内通線の用途、線種、条数の確認(※5~6)			

2-1 配線工事

シートNo.

対象機器	・ピット部※1 式 ・ダクト※3 式 ・配管部※5 式 ・防火区画貫通部 式	・ケーブルラック部※2 式 ・フリーアクセス部※4 式 ・地中配管部※6 式	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
4.6	異種電圧ケーブル・他の工作物との離隔距離を十分に確保				
4.7	マンホール及びハンドホール内の余長の確認				
4.8	写真の確認				工事写真作成要領参照
5 結束					
5.1	必要な箇所での結束確認(※1~3)				
5.2	結束材料による将来延線支障となる突起物無しの確認				
5.3	ケーブル札(行先・ケーブルNo.表示)の取り付け				
5.4	写真の確認				工事写真作成要領参照
6 端末処理					
6.1	適切な端末処理材料の使用				
6.2	機器端子との接続に過大な力が加わっていないこと				
6.3	ケーブル締付チェックマーク	締付けトルク Nm			
6.4	ケーブルの相色別、マークバンドの取り付け				
6.5	写真の確認				工事写真作成要領参照
7 防火区画処理					
7.1	認定工法での防火区画処理				
7.2	認定シールの貼付又は認定証の確認				
7.3	写真の確認				工事写真作成要領参照
8 施工完了後					
8.1	盤内引込み部の防湿・防虫処理の確認				
8.2	立上げ立下り配管の防湿・防虫処理の確認				
8.3	マンホール及びハンドホール内引込み部の防湿・防虫処理の確認				
8.4	屋外及び屋内引込部の防水処理の確認				
8.5	ケーブル被覆の損傷は無い確認				
8.6	完成写真の確認				工事写真作成要領参照
8.7	施工図による出来形の確認				

2-2 金属管工事



2-2 金属管工事

シートNo.

対象機器	・鋼製電線管 式	品質管理基準	施工場所	施工機器
	・金属可とう電線管※1 式			
	・プルボックス 式			
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 機器外形寸法、配管接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3 機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.4 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5 使用資材(鋼材等)の調査			
	1.6 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.7 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成(経路・位置の決定)			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 既設機器との整合確認			
	2.3 保守点検スペース、管理動線の確保	幅0.8m以上 高さ1.8m以上		
	2.4 屋外への開口部について、防潮高さをクリアしているか確認			
	2.5 配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.6 配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.7 配管、プルボックス選定	電線、ケーブルの本数、断面積の総和		
	2.8 施工承諾図の提出			
	2.9 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.10 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.11 監督職員の承諾(2.8~2.10)			
3	搬入			
	3.1 搬入計画書の提出及び承諾(必要な場合)			
	3.2 材料承諾図との確認	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	3.3 写真の確認			工事写真作成要領参照
4	配管等支持材の取付			
	4.1 露出配管をハンガーレール等で取付面から浮かす(漏水の恐れがある場所)			
	4.2 支持材取付間隔	2m以下、接続箇所付近は0.5m以下		
	4.3 支持金物に保護キャップ取付	床上2.5m以下の部分		
5	素地ごしらえ(※1は除く)			
	5.1 汚れ、付着物及び油類の除去確認			
	5.2 化学処理(エッチングプライマー1種)の確認			

2-2 金属管工事

シートNo.

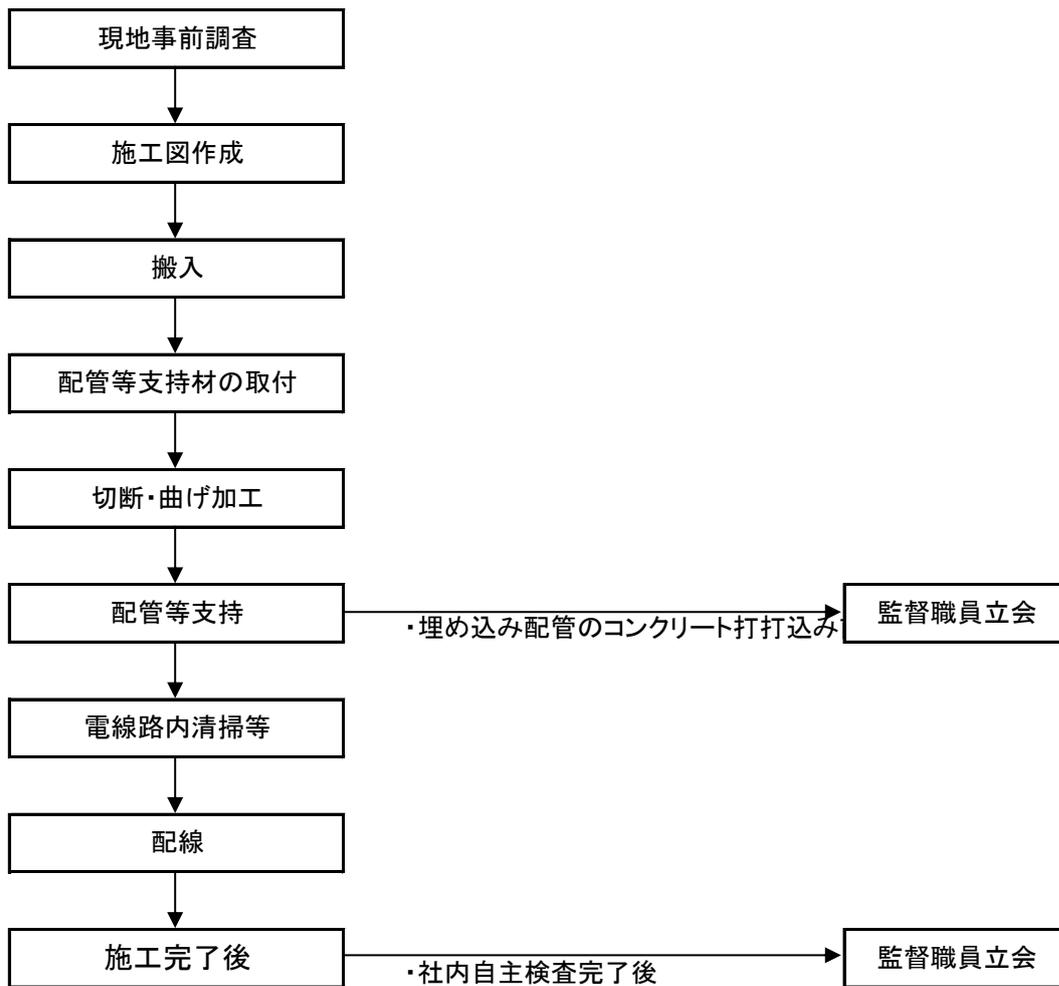
対象機器	・鋼製電線管 式	品質管理基準	確認日	施工場所	施工機器
	・金属可とう電線管※1 式				
	・プルボックス 式				
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考	
	5.3 養生期間の確保				
	5.4 写真の確認				工事写真作成要領参照
6	下塗り塗装(※1は除く)				
	6.1 調合ペイントでムラなく塗装				
	6.2 養生期間の確保				
	6.3 写真の確認				工事写真作成要領参照
7	切断・曲げ加工				
	7.1 曲げ箇所をつぶれの無しの確認				
	7.2 曲げ半径の確認	管内径の6倍以上			
	7.3 一区画の屈曲箇所及び、曲げ角度の確認	屈曲4箇所以下、曲げ角度合計270°以下			
	7.4 管口径のバリ取り、平滑化の確認				
	7.5 電線管接続部および曲げ加工部の錆止め塗装				
	7.6 写真の確認				工事写真作成要領参照
8	ネジ切り(※1は除く)				
	8.1 ネジ切り部長さの確認				
	8.2 ネジ切り部の錆止め塗装				
	8.3 写真の確認				工事写真作成要領参照
9	配管等支持				
	9.1 盤接続、管接続、プルボックス等の堅固な接続				
	9.2 屋外プルボックスは防水形を使用し、下面に水抜き穴を設ける。				
	9.3 埋め込み配管は、コンクリート打ち込み前に監督職員の検査				
	9.4 屋外および水気のある場所で埋込から露出になる箇所の防食テープ巻き。	境界面から10cmまで			
	9.5 屋外および水気のある場所で埋込からの立ち上がり箇所のモルタル根巻き。	境界面から5cmまで			
	9.6 整管、パイプクリップ固定の確認				
	9.7 写真の確認				工事写真作成要領参照
10	ボンディング(※1は除く)				
	10.1 必要箇所のボンディングアース取付	1.6mm以下の軟銅線			
	10.2 写真の確認				工事写真作成要領参照
11	仕上塗装(※1は除く)				

2-2 金属管工事

シートNo.

対象機器	<ul style="list-style-type: none"> ・鋼製電線管 式 ・金属可とう電線管※1 式 ・プルボックス 式 		施工場所	施工機器	
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	11.1	調合ペイントでムラなく塗装			
	11.2	配管色別塗装(バンドマーク)			
	11.3	養生期間の確保			
	11.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
12	電線路内清掃等				
	12.1	電線路内導入線の確保			
	12.2	未使用電線路の砂等進入防止処理			
	12.3	管内清掃の確認			
13	配線				
	13.1	配線工事施工管理シートによる			
	13.2	管端が上部開口箇所では止水対策			
	13.3	呼び線の入線			
14	補修塗装				
	14.1	塗装剥離、キズ等の補修			
	14.2	写真の確認			工事写真作成要領参照
15	施工完了後				
	15.1	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	15.2	施工図による出来形の確認			

2-3 合成樹脂管工事



2-3 合成樹脂管工事

シートNo.

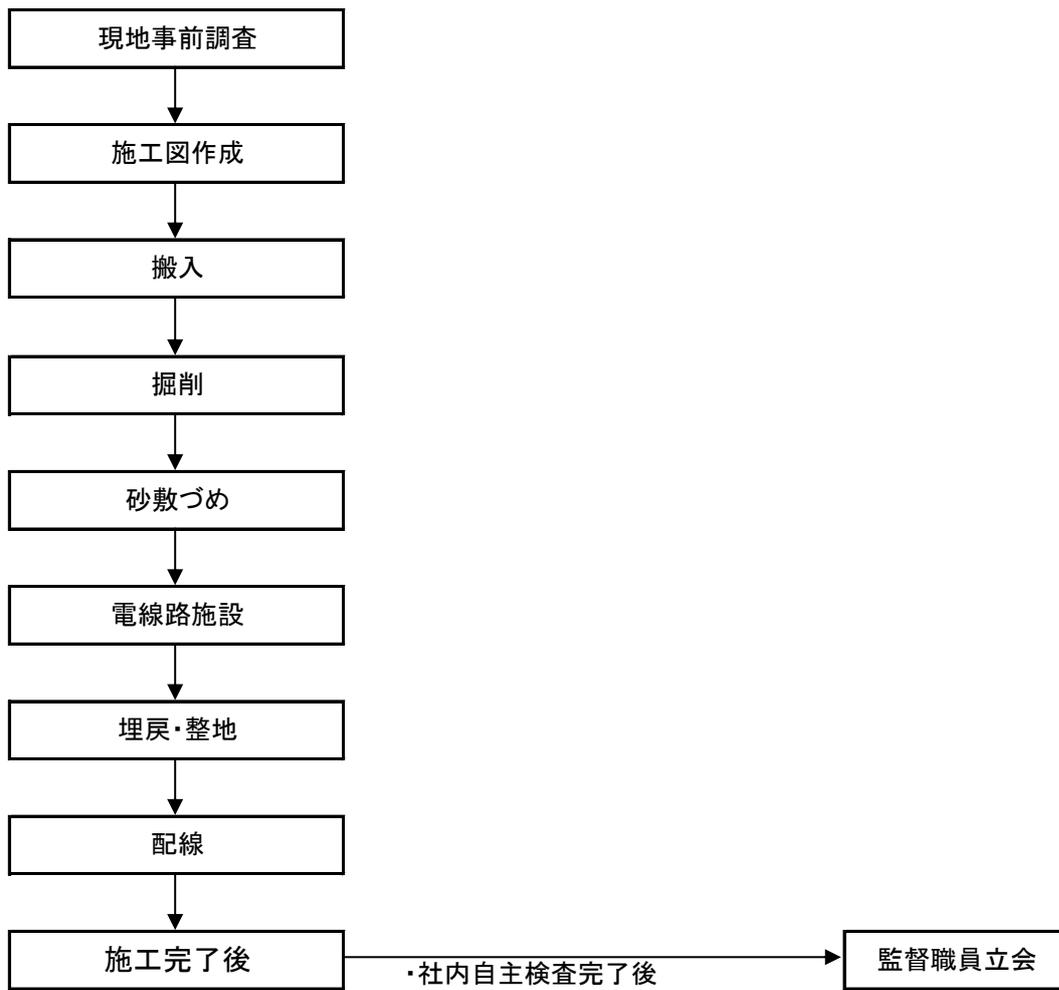
対象機器	・合成樹脂管 式 ・プルボックス 式		施工場所	施工機器
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日
1	現地事前調査			
	1.1	設計図書と現地との対比		
	1.2	機器外形寸法、配管接続位置の確認(機器製作図による)		
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認		
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認		
	1.5	使用資材(鋼材等)の調査		
	1.6	既設状況の確認(更新の場合)		稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.7	調査資料を作成し、監督職員と協議		
2	施工図作成(経路・位置の決定)			
	2.1	関連工事の施工図との整合確認		
	2.2	既設機器との整合確認		
	2.3	保守点検スペース、管理動線の確保	幅0.8m以上 高さ1.8m以上	
	2.4	屋外への開口部について、防潮高さをクリアしているか確認		
	2.5	配管経路、配管方法の決定	設計図書	
	2.6	配管・電線・ケーブル選定		配線工事チェックシート参照
	2.7	配管、プルボックス選定	電線、ケーブルの本数、断面積の総和	
	2.8	施工承諾図の提出		
	2.9	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	2.10	切替計画書の作成(更新工事の場合)		関連工事と調整済のもの
	2.11	監督職員の承諾(2.8~2.10)		
3	搬入			
	3.1	搬入計画書の提出及び承諾(必要な場合)		
	3.2	材料承諾図との確認	設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	3.3	写真の確認		工事写真作成要領参照
4	配管等支持材の取付			
	4.1	露出配管をハンガーレール等で取付面から浮かす(漏水の恐れがある場所)		
	4.2	支持材取付間隔	1.5m以下、接続箇所付近は0.3m以下	
	4.3	支持金物に保護キャップ取付	床上2.5m以下の部分	
5	切断・曲げ加工			
	5.1	曲げ箇所のつぶれの無しの確認		
	5.2	曲げ半径の確認	管内径の6倍以上	

2-3 合成樹脂管工事

シートNo.

対象機器		・合成樹脂管 式 ・プルボックス 式		施工場所	施工機器
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
	5.3	一区画の屈曲箇所及び、曲げ角度の確認	屈曲4箇所以下、曲げ角度合計270°以下		
	5.4	管口径のバリ取り、平滑化の確認			
	5.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
6	配管等支持				
	6.1	盤接続、管接続、プルボックス等の堅固な接続			
	6.2	屋外プルボックスは防水形を使用し、下面に水抜き穴を設ける。			
	6.3	埋め込み配管は、コンクリート打ち込み前に監督職員の検査			
	6.4	管接続接着剤の適切な塗布			
	6.5	伸縮カップリングのルーズ確認			
	6.6	整管、パイプクリップ固定の確認			
	6.7	バンドマークの取付け			
	6.8	写真の確認			工事写真作成要領参照
7	電線路内清掃等				
	7.1	電線路内導入線の確保			
	7.2	未使用電線路の砂等進入防止処理			
	7.3	管内清掃の確認			
8	配線				
	8.1	配線工事チェックシートによる			
	8.2	管端が上部開口箇所では止水対策			
	8.3	呼び線の入線			
9	施工完了後				
	9.1	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	9.2	施工図による出来形の確認			

2-4 地中電線路工事



2-4 地中電線路工事

シートNo.

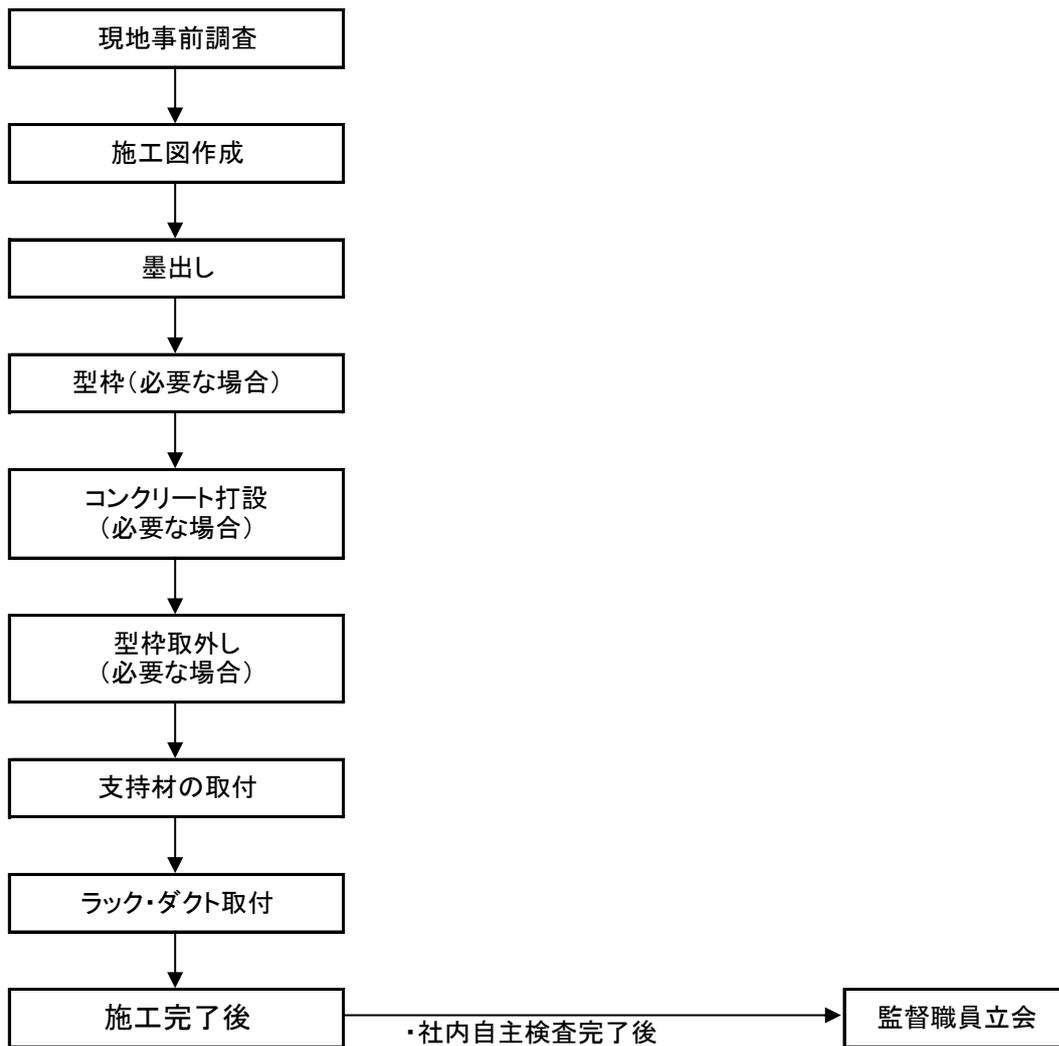
対象機器	<ul style="list-style-type: none"> ・水道用亜鉛めっき鋼管 式 ・鋼製電線管 式 ・波付硬質合成樹脂管 式 		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	使用資材(鋼材等)の調査			
	1.6	既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.7	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成(経路・位置の決定)				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	既設機器との整合確認			
	2.3	構内の建築等将来計画確認			
	2.4	用途別電線路の離隔確保			
	2.5	配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.6	建物との取合について、防潮高さをクリアしているか確認			
	2.7	電線路選定根拠	電線・ケーブルの本数 断面積の総和		
	2.8	将来用電線路の条数確認			
	2.9	用途別電線路の配置確認			
	2.10	施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.11	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.12	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.13	監督職員の承諾(2.10~2.12)			
3	搬入				
	3.1	搬入計画書の提出及び承諾(必要な場合)			
	3.2	材料承諾図との確認	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	3.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
4	掘削				
	4.1	排水処理対策			
	4.2	安定した掘削地盤・側面の確保			
	4.3	埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
5	砂敷づめ				
	5.1	高さ、幅の確保			
	5.2	敷均しの確認			
	5.3	写真の確認			工事写真作成要領参照

2-4 地中電線路工事

シートNo.

対象機器	・水道用亜鉛めっき鋼管 式 ・鋼製電線管 式 ・波付硬質合成樹脂管 式		施工場所		施工機器		
	工程	チェック項目		品質管理基準		確認日	備考
	5.4	施工図による出来形の確認					
6 電線路施設							
	6.1	電線路相互の離隔確保					
	6.2	蛇行状況確認(止めガイ等の処理)					
	6.3	ベルマウスでのハンドホール等との接続確認					
	6.4	ハンドホール等への接続の防水処理					
	6.5	均一な砂づめ					
	6.6	段積み施工の確認					
	6.7	電線路内清掃					
	6.8	電線路内導入線の確保					
	6.9	未使用電線路の砂等進入防止処理					
	6.10	水道用亜鉛めっき鋼管・鋼製電線管の防食テープ巻き		境界面から10cmまで			
	6.11	写真の確認				工事写真作成要領参照	
	6.12	施工図による出来形の確認					
7 埋戻・整地							
	7.1	電線路上部に砂敷設及び締固め					
	7.2	発生土から大きな石等の除去					
	7.3	敷均し・締固めの確認					
	7.4	埋設標識シートの布設確認					
	7.5	埋戻レベルの確認					
	7.6	道標の設置(曲がり部分の確認)		10m間隔で設置			
	7.7	写真の確認				工事写真作成要領参照	
	7.8	施工図による出来形の確認					
8 配線							
	8.1	配線工事チェックシートによる。					
	8.2	管端が上部開口箇所では止水対策					
	8.3	呼び線の入線					
9 施工完了後							
	9.1	用途別電線路の配置確認(高圧、動力、低圧、制御、計装)					
	9.2	写真の確認				工事写真作成要領参照	
	9.3	施工図による出来形の確認					

2-5 ケーブルラック及びケーブルダクト工事



2-5 ケーブルラック及びケーブルダクト工事

シートNo.

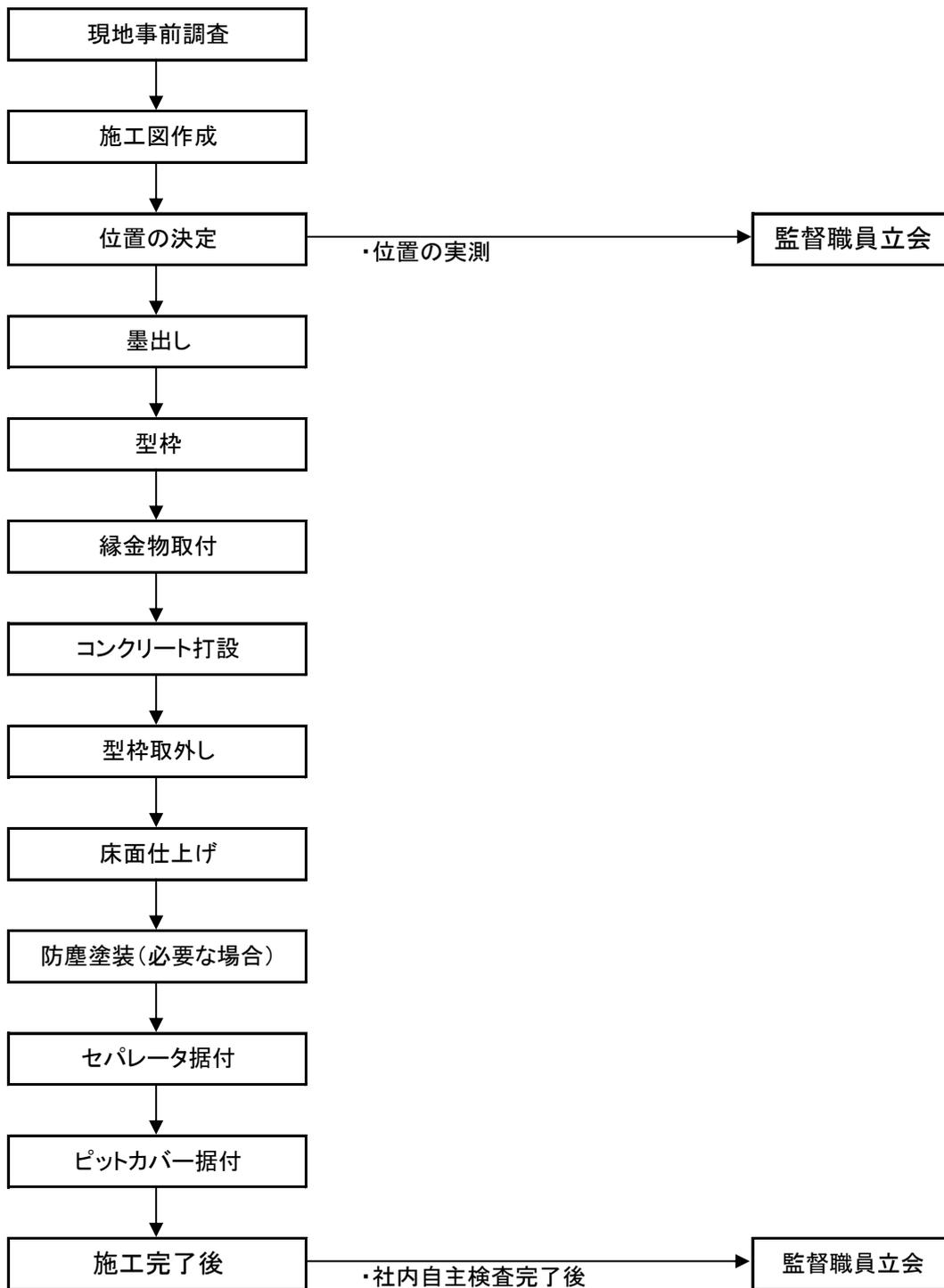
対象機器	・ケーブルラック 式 ・金属ダクト 式		施工場所	施工機器
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日
1	現地事前調査			
	1.1	設計図書と現地との対比		
	1.2	機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)		
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認		
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認		
	1.5	使用資材(鋼材等)の調査		
	1.6	既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)		
	1.7	既設状況の確認(更新の場合)		稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8	調査資料を作成し、監督職員と協議		
2	施工図作成(経路・位置の決定)			
	2.1	関連工事の施工図との整合確認		
	2.2	既設機器との整合確認		
	2.3	構内の建築等将来計画確認		
	2.4	用途別電線路の離隔確保		
	2.5	配管経路、配管方法の決定	設計図書	
	2.6	建物との取合について、防潮高さをクリアしているか確認		
	2.7	電線路選定根拠	電線・ケーブルの本数 断面積の総和	
	2.8	将来用電線路の条数確認		
	2.9	用途別電線路の配置確認		
	2.10	施工承諾図の提出		経路・位置・高さ
	2.11	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	2.12	切替計画書の作成(更新工事の場合)		関連工事と調整済のもの
	2.13	監督職員の承諾(2.10~2.12)		
3	搬入			
	3.1	搬入計画書の提出及び承諾(必要な場合)		
	3.2	材料承諾図との確認	設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	3.3	写真の確認		工事写真作成要領参照
4	墨出し			
	4.1	墨出し		
	4.2	写真の確認		工事写真作成要領参照
5	型枠(4~6必要な場合)			
	5.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用		
	5.2	寸法どおりの型枠使用		
	5.3	コンクリートが漏れない構造		
	5.4	写真の確認		工事写真作成要領参照
	5.5	施工図による出来形の確認		
6	コンクリート打設(4~6必要な場合)			
	6.1	コンクリート基礎の大きさ及び高さ確認		
	6.2	打設後の適切な養生、期間の確保		
	6.3	写真の確認		工事写真作成要領参照
	6.4	施工図による出来形の確認		

2-5 ケーブルラック及びケーブルダクト工事

シートNo.

対象機器	・ケーブルラック 式		品質管理基準	施工場所	施工機器
	・金属ダクト 式				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
7	型枠取外し(4~6必要な場合)				
	7.1	型枠締付材の撤去確認			
	7.2	コンクリート基礎の仕上り状況			
8	支持材の取付				
	8.1	あと施工アンカー要領書の提出及び承諾			
	8.2	あと施工アンカーのドリル選定、穿孔長、孔内清掃、挿入、拡張等の確認(写真の確認)	承諾図		
	8.3	あと施工アンカー引き抜き試験	N以上		
	8.4	ベース固定ボルト締付確認・合いマーク	締付けトルク Nm		
	8.5	水平垂直確認(水平調整含む)			
	8.6	あと施工アンカー確認シートの提出			
	8.7	支持材取付間隔確保	管理基準		
	8.8	ダクトは断面の長辺の長さによる確認			
	8.9	支持金物に保護キャップ取付	床上2.5m以下の部分		
	8.10	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.11	施工図による出来形の確認			
9	ラック・ダクト取付				
	9.1	蛇行、傾きの確認			
	9.2	ラック振れ幅の確認(補強を含む) 15m毎に振れ止め			
	9.3	伸縮継手の規定間隔ごとの設置			
	9.4	エキスパンション・ジョイント部のラック分離施工			
	9.5	セパレータの取付確認			
	9.6	配線用途の種別表示貼付・確認 「特高」「高圧」「低圧」「制御」「計装」			
	9.7	ラックの場合、ラック下部にも上記内容を確認			
	9.8	必要箇所のボンディングアース取付 蓋の取付確認 ラック・ダクトが振れないことを確認			
	9.9	写真の確認 施工図による出来形の確認			工事写真作成要領参照
10	施工完了後				
	10.1	ラック・ダクトが振れないことを確認			
	10.2	写真の確認			工事写真作成要領参照
	10.3	施工図による出来形の確認			

2-6 ケーブルピット工事



2-6 ケーブルピット工事

シートNo.

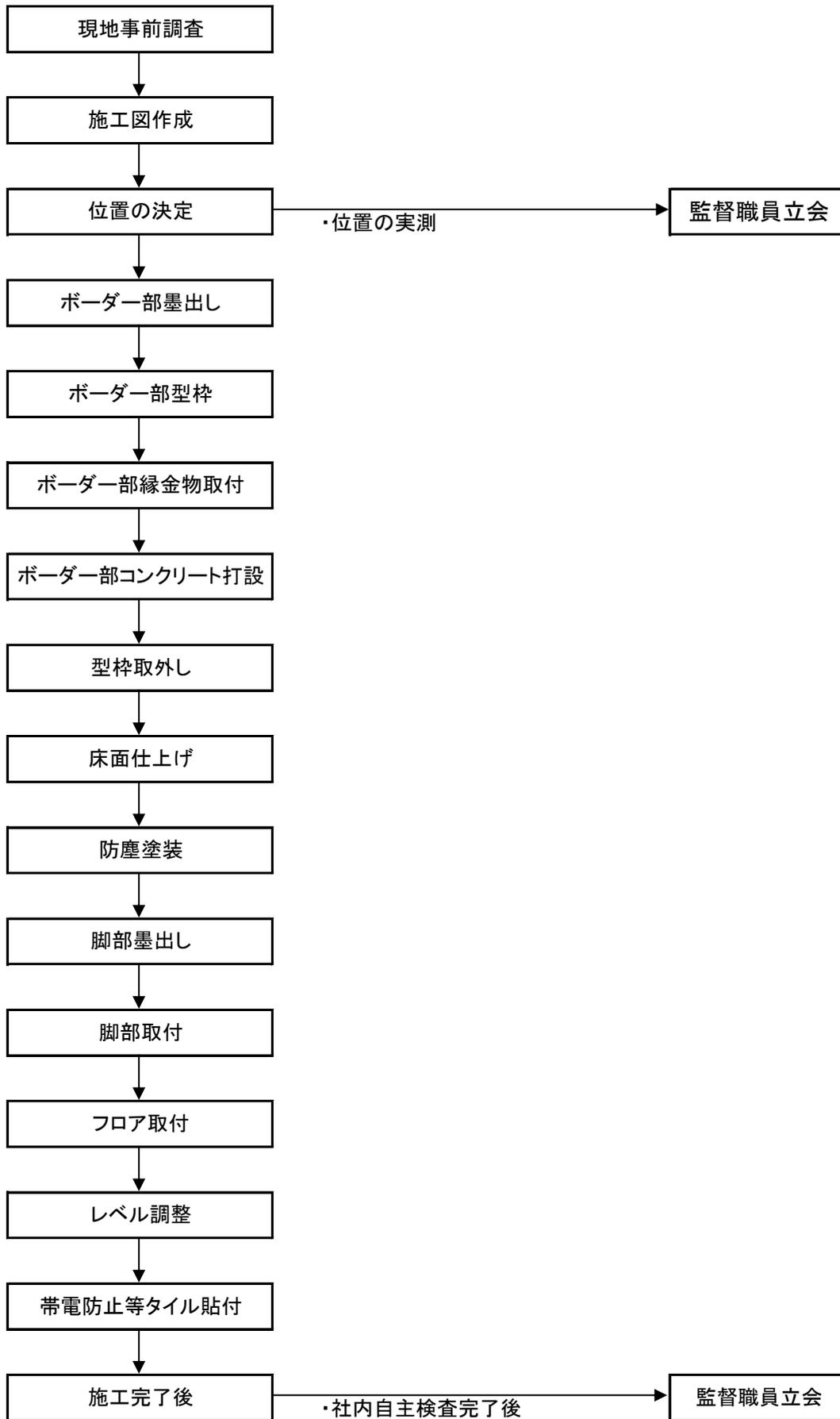
対象機器	・ケーブルピット 式		施工場所	施工機器
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 機器外形寸法、ケーブル接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3 機器据付場所周りの建築設備(照明、自火報、空調ダクト等)の位置確認			
	1.4 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5 使用資材(鋼材等)の調査			
	1.6 既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.7 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成(経路・位置の決定)			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 既設機器との整合確認			
	2.3 構内の建築等将来計画確認			
	2.4 用途別電線路の離隔確保			
	2.5 配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.6 建物との取合について、防潮高さをクリアしているか確認			
	2.7 電線路選定根拠	電線・ケーブルの本数 断面積の総和		
	2.8 将来用電線路の条数確認			
	2.9 用途別電線路の配置確認			
	2.10 施工承諾書の提出			経路・位置・深さ・幅
	2.11 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.12 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.13 監督職員の承諾(2.10~2.12)			
3	位置の決定			
	3.1 位置の実測			
	3.2 監督職員の承諾			
	3.3 着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	墨出し			
	4.1 墨出し			
	4.2 写真の確認			工事写真作成要領参照
5	型枠			
	5.1 型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	5.2 寸法どおりの型枠使用			
	5.3 コンクリートが漏れない構造			
	5.4 写真の確認			工事写真作成要領参照
	5.5 施工図による出来形の確認			
6	縁金物取付			
	6.1 縁金物取付筋のスラブ床面固定間隔	管理基準		
	6.2 縁金物の取付、固定			
	6.3 レベル及び水平の確認			
	6.4 写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.5 施工図による出来形の確認			

2-6 ケーブルピット工事

シートNo.

対象機器	・ケーブルピット 式		施工場所		施工機器	
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考	
7	コンクリート打設					
	7.1	コンクリート配合計画書、報告書を監督員へ提出	強度試験必要		5m ³ 以下は、強度試験省略可能	
	7.2	適切なコンクリート強度確保				
	7.3	型枠に接する面が平滑となる打設				
	7.4	打設後の表面金ごて仕上げ				
	7.5	打設後の適切な養生、期間の確保				
	7.6	コンクリート強度試験成績書を監督員へ提出				
	7.7	写真の確認			工事写真作成要領参照	
	7.8	施工図による出来形の確認				
8	型枠取外し					
	8.1	型枠締付材の撤去確認				
9	床面仕上げ					
	9.1	コンクリート面のレイトランス等除去、清掃作業				
	9.2	平滑な表面仕上げ				
	9.3	型枠に接した面の表面補修				
	9.4	写真の確認			工事写真作成要領参照	
10	防塵塗装(必要な場合)					
	10.1	十分な素地乾燥確認				
	10.2	塗布面のクラック等補修と清掃				
	10.3	作業環境(換気、マスキング)の確保				
	10.4	写真の確認			工事写真作成要領参照	
11	セパレータ据付					
	11.1	セパレータの取付確認				
12	ピットカバー据付					
	12.1	補強アングルの配置確認				
	12.2	取手付きカバーの配置確認(5枚に1枚程度)				
	12.3	隙間、ガタ付きの確認				
	12.4	写真の確認			工事写真作成要領参照	
13	施工完了後					
	13.1	ケーブルピットと機器との位置関係				
	13.2	配線引込口の確認				
	13.3	フロアレベルの確認				
	13.4	写真の確認			工事写真作成要領参照	
	13.5	施工図による出来形の確認				

3-1 アクセスフロア工事



3-1 アクセスフロア工事

シートNo.

対象機器	・アクセスフロア 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	建物実寸測定、基準点の確認			
	1.3	機器外形寸法の確認(機器製作図による)			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	大阪市の設計検討書との対比等によるスラブ許容積載荷重の再確認			本市が求めた場合
	1.6	使用資材の調査			
	1.7	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.8	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	スラブ許容積載荷重の確認			
	2.3	室内の全体的な納まり			
	2.4	配線引込口の確認			
	2.5	フロアレベルの確認			
	2.6	位置の実測			
	2.7	施工承諾図の提出			
	2.8	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.9	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.10	監督職員の承諾(2.7~2.9)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照
4	ボーダー部墨出し(必要な場合)				
	4.1	墨出し			
5	ボーダー部型枠(必要な場合)				
	5.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	5.2	寸法どおりの型枠使用			
	5.3	コンクリートが漏れない構造			
	5.4	写真の確認			工事写真作成要領参照

3-1 アクセスフロア工事

シートNo.

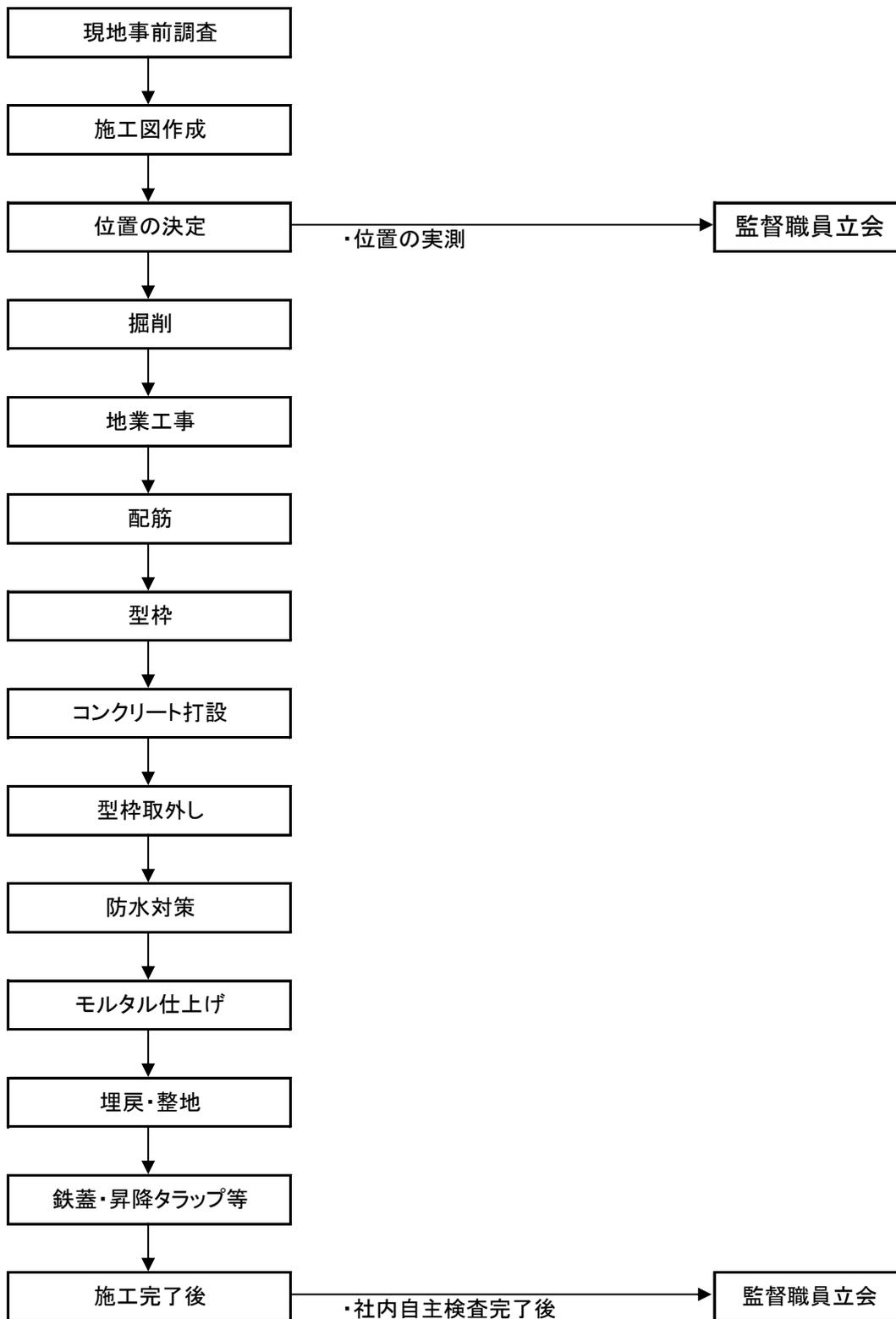
対象機器	・アクセスフロア 式		施工場所	施工機器	
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
6	ボーダー部縁金物取付(必要な場合)				
	6.1	縁金物の取付、固定			
	6.2	レベル及び水平の確認			
	6.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
7	ボーダー部コンクリート打設(必要な場合)				
	7.1	適切なコンクリート強度の確保			
	7.2	型枠に接する面が平滑となる打設			
	7.3	打設後の表面金ごて仕上げ			
	7.4	打設後の適切な養生、期間の確保			
	7.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	7.6	施工図による出来形の確認			
8	型枠取外し(必要な場合)				
	8.1	型枠締付材の撤去確認			
9	床面仕上げ				
	9.1	コンクリート面のレイトンス等除去、清掃作業			
	9.2	平滑な表面金ごて仕上げ			
	9.3	型枠に接した面の表面補修			
	9.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
10	防塵塗装(必要な場合)				
	10.1	十分な素地乾燥確認			
	10.2	作業環境(換気、マスクング)の確保			
	10.3	塗布面のクラック等補修と清掃			
	10.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	脚部墨出し				
	11.1	脚部墨出し			
12	脚部取付				
	12.1	接着剤の適切な塗布			
	12.2	接着強度確保までの養生			
	12.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
13	フロア取付				
	13.1	キズ、変形等の有無			
	13.2	良好な納まり			
	13.3	配線用切り欠き部の配線保護対策			

3-1 アクセスフロア工事

シートNo.

対象機器	・アクセスフロア 式		施工場所		施工機器	
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考	
14	レベル調整					
	14.1	ガタ付き、水平レベルの確認				
	14.2	縁金物上の隙間クッション材設置				
	14.3	写真の確認			工事写真作成要領参照	
15	帯電防止等タイル貼付					
	15.1	平滑な貼付の確認				
	15.2	写真の確認			工事写真作成要領参照	
16	施工後確認					
	16.1	室内の全体的な納まりの確認				
	16.2	配線引込口の確認				
	16.3	フロアレベルの確認				
	16.4	写真の確認			工事写真作成要領参照	
	16.5	施工図による出来形の確認				

3-2 ハンドホール・マンホール工事



3-2 ハンドホール・マンホール工事

シートNo.

対象機器	・ハンドホール 式		施工場所	施工機器
	・マンホール 式			
工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査			
	1.1 設計図書と現地との対比			
	1.2 機器外形寸法、配管接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3 機器据付場所周りの建築設備(照明等)の位置確認			
	1.4 関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5 耐荷重の必要性確認			車両、重機の通行等
	1.6 既往水路、地下水位の確認			
	1.7 使用資材の調査			
	1.8 既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.9 既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.10 調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成			
	2.1 関連工事の施工図との整合確認			
	2.2 他設備(照明、埋設物等)との干渉がないこと			
	2.3 用途別電線路の離隔確保			
	2.4 配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.5 接続配管数の確認及び配置の決定			
	2.6 電線・ケーブルの収納形態及び維持管理を考慮した大きさの選定			
	2.7 延線に支障ない設置間隔の確保			
	2.8 地質・埋設物の大きさを考慮した掘削幅・深さの決定			
	2.9 将来用電線路の条数確認			
	2.10 用途別電線路の配置確認			
	2.11 緩衝パイプの必要性の確認			
	2.12 施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.13 材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.14 切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.15 監督職員の承諾(2.12~2.14)			
3	位置の決定			
	3.1 位置の実測			
	3.2 監督職員の承諾			
	3.3 着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照

3-2 ハンドホール・マンホール工事

シートNo.

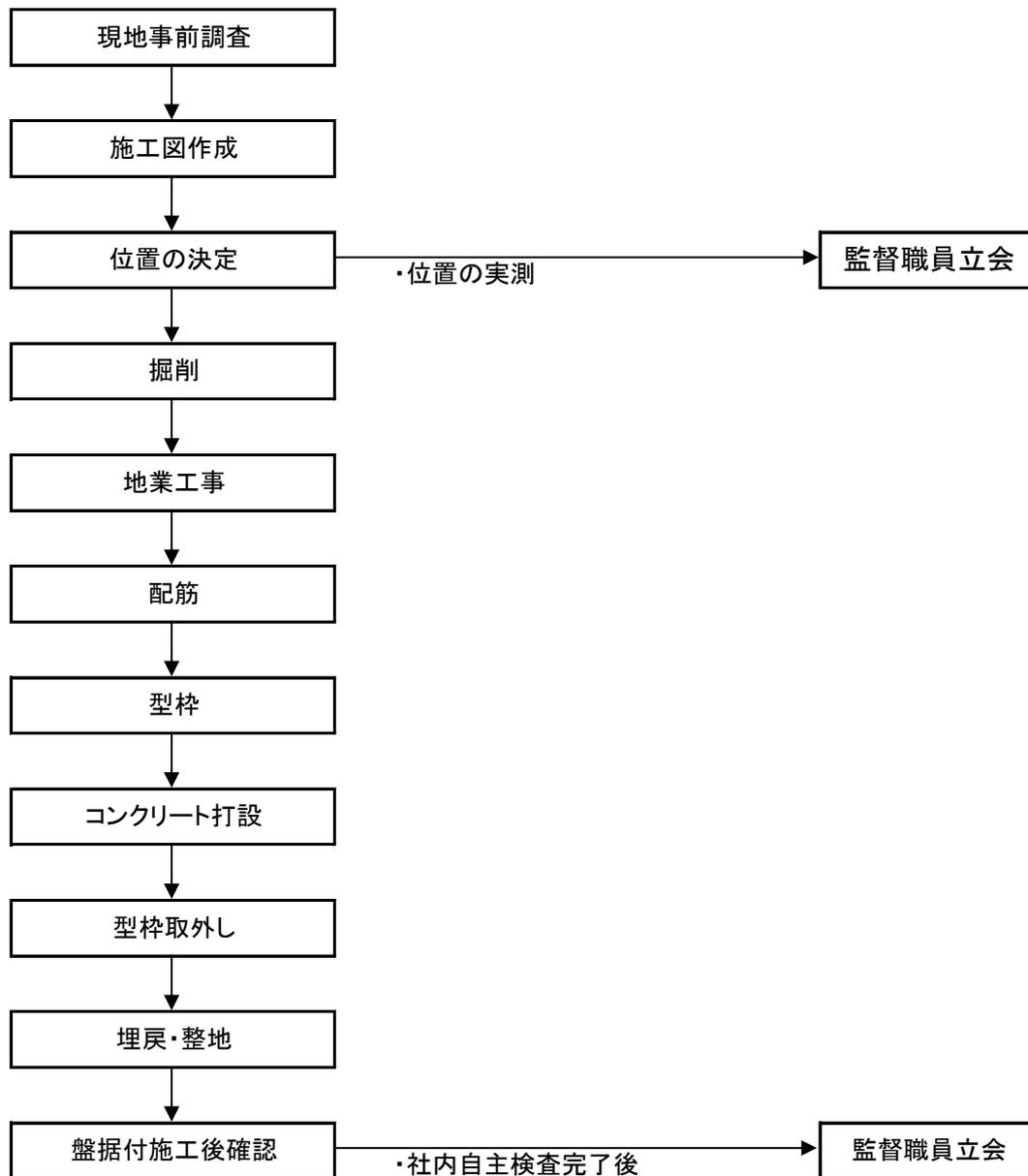
対象機器	・ハンドホール 式		施工場所	施工機器	
	・マンホール 式				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
4	掘削				
	4.1	排水処理対策 (排水ポンプ用発電機の確認) (重機使用時の確認)			
	4.2	安定した掘削地盤の確保			
	4.3	適切な埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
5	地業工事				
	5.1	砕石厚及び締固めの確認			
	5.2	地下水位状況に応じた水抜きパイプ及び捨コンクリートの施工			
	5.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	5.4	施工図による出来形の確認			
6	配筋(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	6.1	規定の配筋施工	設計図書・共通仕様書□		
	6.2	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.3	施工図による出来形の確認			
7	型枠(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	7.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	7.2	寸法どおりの型枠使用			
	7.3	コンクリートが漏れない構造			
	7.4	集水枡の確保			
	7.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
8	コンクリート打設(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	8.1	適切なコンクリート強度確保	設計図書・共通仕様書□		
	8.2	型枠に接する面が平滑となる打設			
	8.3	打設後の適切な養生、期間の確保			
	8.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.5	施工図による出来形の確認			
9	型枠取外し(6~9 底部、側壁、上部の3回繰返し)				
	9.1	型枠締付材の撤去確認			

3-2 ハンドホール・マンホール工事

シートNo.

対象機器	・ハンドホール 式		施工場所	施工機器	
	・マンホール 式				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
10	防水対策				
	10.1	配管接続部の防水対策			
	10.2	ブロック接続部の防水対策			
	10.3	地下水位状況に合せ水抜穴の施工(ブロック)			
	10.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	モルタル仕上げ				
	11.1	首部の防水モルタル仕上げ			
	11.2	蓋部の仕上り高さの確認			
	11.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
12	埋戻・整地				
	12.1	配管接続部等の砂充填確認			
	12.2	発生土から大きな石等の除去			
	12.3	敷均し・締固めの確認			
	12.4	埋戻レベルの確認			
	12.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	12.6	施工図による出来形の確認			
13	鉄蓋・昇降タラップ等				
	13.1	鉄蓋の形式確認			
	13.2	黒色防錆処置確認			
	13.3	防水パッキンの確認			
	13.4	昇降タラップの設置(耐食性に優れたもの)			
	13.5	ケーブル支持金物の設置			
	13.6	写真の確認			工事写真作成要領参照
14	施工完了後				
	14.1	電線・ケーブルの収納形態及び維持管理を考慮した大きさの選定			
	14.2	延線に支障ない設置間隔の確保			
	14.3	ハンドホール・マンホール内にたまり水のないことを確認			
	14.4	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	14.5	施工図による出来形の確認			

3-3 屋外基礎工事



3-3 屋外基礎工事

シートNo.

対象機器	<ul style="list-style-type: none"> ・高低圧盤 式 ・現場操作盤 式 ・自家発電装置 式 ・計装機器 台 	<ul style="list-style-type: none"> ・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面 ・ITV装置 台 	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	機器外形寸法、配管接続位置の確認(機器製作図による)			
	1.3	機器据付場所周りの建築設備(照明等)の位置確認			
	1.4	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.5	耐荷重の必要性確認			車両、重機の通行等
	1.6	既往水路、地下水位の確認			
	1.7	使用資材の調査			
	1.8	既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.9	既設状況の確認(更新の場合)			稼動状況・停止可能時間等の確認
	1.10	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	据付レベルの確認			
	2.3	他設備(照明、埋設物等)との干渉がないこと			
	2.4	上部設置機器等から基礎サイズ決定			
	2.5	基礎ボルトの選定(転倒防止)			
	2.6	配管経路、配管方法の決定	設計図書		
	2.7	配管・電線・ケーブル選定			配線工事チェックシート参照
	2.8	接続配管数の確認及び配置の決定			
	2.9	上部設置機器等及び維持管理を考慮した大きさの選定			
	2.10	地質・埋設物の大きさを考慮した掘削幅・深さの決定			
	2.11	施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.12	材料承諾書の提出	設計図書、共通仕様書		品質等の確認
	2.13	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.14	監督職員の承諾(2.11~2.13)			
3	位置の決定				
	3.1	位置の実測			
	3.2	監督職員の承諾			
	3.3	着手前の写真の確認			工事写真作成要領参照

3-3 屋外基礎工事

シートNo.

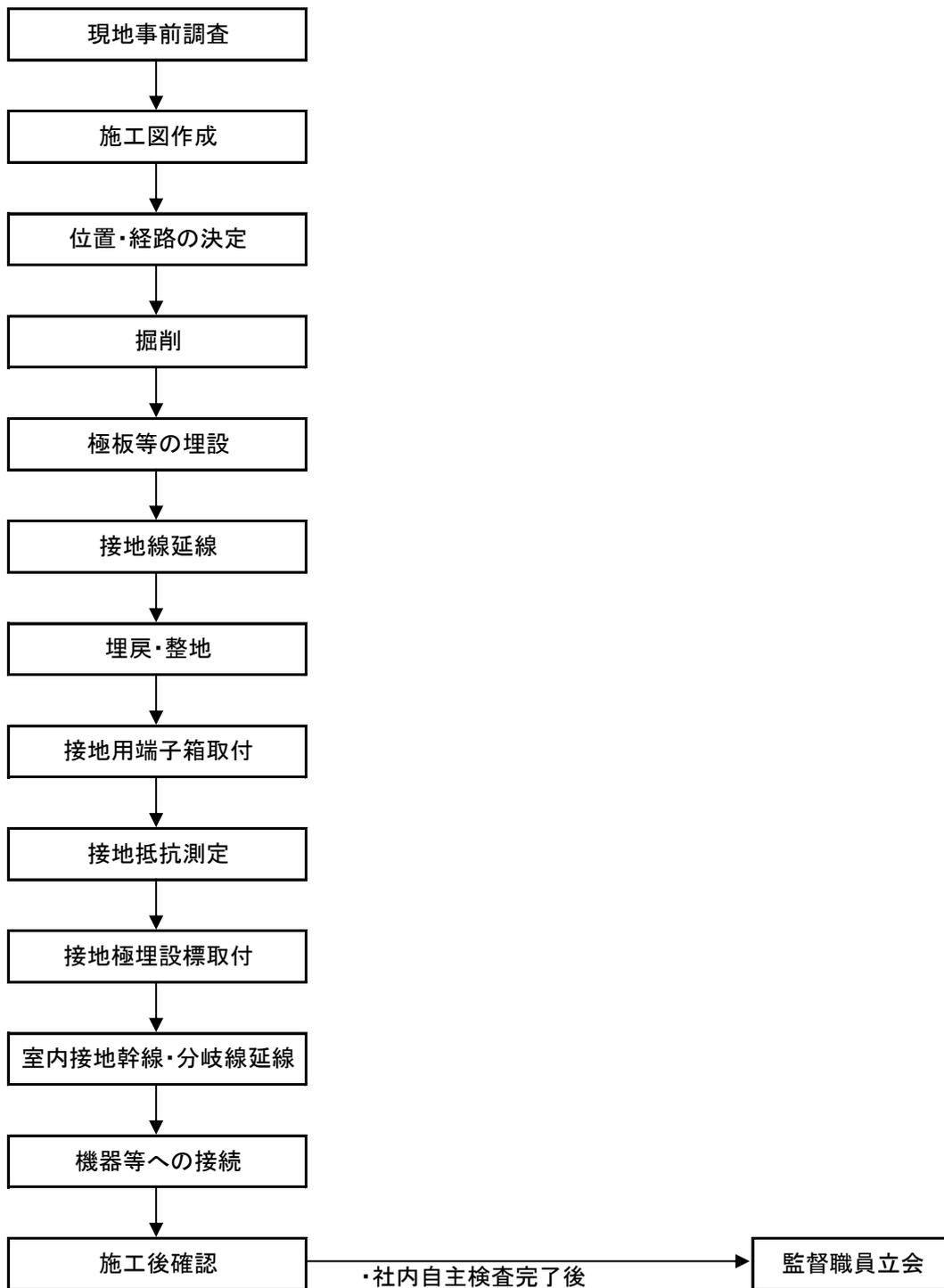
対象機器	<ul style="list-style-type: none"> ・高低圧盤 式 ・現場操作盤 式 ・自家発電装置 式 ・計装機器 台 	<ul style="list-style-type: none"> ・動力制御盤 面 ・作業用電源盤 面 ・ITV装置 台 	施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
4	掘削				
	4.1	排水処理対策 (排水ポンプ用発電機の確認) (重機使用時の確認)			
	4.2	安定した掘削地盤の確保			
	4.3	適切な埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
5	地業工事				
	5.1	砕石厚及び締固めの確認			
	5.2	捨コンクリートの施工			
	5.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	5.4	施工図による出来形の確認			
6	配筋				
	6.1	規定の配筋施工	設計図書・共通仕様書□		
	6.2	基礎ボルトの施工			
	6.3	写真の確認			工事写真作成要領参照
	6.4	施工図による出来形の確認			
7	型枠				
	7.1	型枠材は、型枠内面部の剥離材塗布又は合板内面コーティング材使用			
	7.2	寸法どおりの型枠使用			
	7.3	コンクリートが漏れない構造			
	7.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
8	コンクリート打設				
	8.1	適切なコンクリート強度確保	設計図書・共通仕様書□		
	8.2	型枠に接する面が平滑となる打設			
	8.3	打設後の適切な養生、期間の確保			
	8.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8.5	施工図による出来形の確認			
9	型枠取外し				
	9.1	型枠締付材の撤去確認			
	9.2	コンクリート基礎の仕上り状況			

3-3 屋外基礎工事

シートNo.

対象機器	・高低圧盤 式	・動力制御盤 面	施工場所	施工機器	
	・現場操作盤 式	・作業用電源盤 面			
	・自家発電装置 式	・ITV装置 台			
	・計装機器 台				
工程	チェック項目		品質管理基準	確認日	備考
10	埋戻・整地				
	10.1	配管接続部等の砂充填確認			
	10.2	発生土から大きな石等の除去			
	10.3	敷均し・締固めの確認			
	10.4	埋戻レベルの確認			
	10.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
11	盤据付施工完了後				
	11.1	盤と基礎部の継ぎ目に水が溜まらないことを確認			
	11.2	モルタル左官仕上げ	t = 2cm		
	11.3	基礎仕上げ面がきれいか確認			
	11.4	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	11.5	施工図による出来形の確認			

3-4 接地工事



3-4 接地工事(銅板・銅覆鋼棒)

シートNo.

対象機器	・接地極 ・接地線		極式	施工場所	施工機器
	工程	チェック項目		品質管理基準	確認日
1	現地事前調査				
	1.1	設計図書と現地との対比			
	1.2	材料外形寸法、配管接続位置の確認			
	1.3	関連工事との工程・機器配置等調整の確認			
	1.4	使用資材の調査			
	1.5	既設埋設物の確認(電気・ガス・水道)			
	1.6	調査資料を作成し、監督職員と協議			
2	施工図作成				
	2.1	関連工事の施工図との整合確認			
	2.2	他設備(照明、埋設物等)との干渉がないこと			
	2.3	配管経路、配管方法の決定		設計図書	
	2.4	大地抵抗率の測定結果と工法検討書			
	2.5	接地種別、配管・電線サイズの確認			配線工事チェックシート参照
	2.6	接地端子箱の極数、大きさの選定			
	2.7	避雷用接地極・接地線と他の接地極・配線ルートとの隔離			
	2.8	B種接地抵抗計算書の確認			
	2.9	地質・埋設物の大きさを考慮した掘削幅・深さの決定			
	2.10	施工承諾図の提出			経路・位置・深さ・掘削幅
	2.11	材料承諾書の提出		設計図書、共通仕様書	品質等の確認
	2.12	切替計画書の作成(更新工事の場合)			関連工事と調整済のもの
	2.13	監督職員の承諾(2.10~2.12)			
3	位置・経路の決定				
	3.1	位置の実測			
4	掘削				
	4.1	排水処理対策 (排水ポンプ用発電機の確認) (重機使用時の確認)			
	4.2	安定した掘削地盤の確保			
	4.3	適切な埋設深さの確認			
	4.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			

3-4 接地工事(銅板・銅覆鋼棒)

シートNo.

対象機器	•接地極 極 •接地線 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目			品質管理基準
	5	極板等の埋設			
	5.1	地質状況を確認し、補助接地鋼棒等の必要性検討			
	5.2	規定の埋設深さの確認	共通仕様書		
	5.3	接地抵抗の仮測定及び検討			
	5.4	接地抵抗低減材は使用していないか ※使用はコメント			
	5.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	4.5	施工図による出来形の確認			
	6	接地線延線			
	6.1	接地線と接地極接続は適切な工法			
	6.2	配線工事チェックシートによる			
	6.3	避雷用接地極・接地線と他の接地極・配線ルートとの隔離確認	共通仕様書		
	6.4	接地線の保護	共通仕様書		
	6.5	写真の確認			工事写真作成要領参照
	7	埋戻・整地			
	7.1	発生土から大きな石等の除去			
	7.2	敷均し・締固めの確認			
	7.3	埋戻レベルの確認			
	7.4	写真の確認			工事写真作成要領参照
	8	接地用端子箱取付			
	8.1	取付位置、垂直・傾きの確認			
	8.2	配管は堅固に支持			
	8.3	接地線、測定用接地線の接続確認			
	8.4	接地線種別の再確認・表示			
	8.5	接地線の極側、機器側に名称表記			
	9	接地抵抗測定			
	9.1	規定接地抵抗値以下の確認			
	9.2	写真の確認			工事写真作成要領参照
	10	接地極埋設標取付			
	10.1	正確な刻印と防食加工の確認			

3-4 接地工事(銅板・銅覆鋼棒)

シートNo.

対象機器	・接地極 極 ・接地線 式		施工場所	施工機器	
	工程	チェック項目	品質管理基準	確認日	備考
11	室内接地幹線、分岐線延線				
	11.1	室内接地幹線導体断面積は、分岐線最大導体断面積と同じ太さを確認			
	11.2	分岐線接続箇所の緩み、保護の確認			
12	機器等への接続				
	12.1	接地線種別の確認・表示			
	12.2	導通試験の実施			
	12.3	接地抵抗値の確認			
13	施工完了後				
	13.1	接地幹線の表示(接地種別、行き先)の確認。マンホール、ハンドホール内、接地端子箱内及び分岐箇所への種別表示			
	13.2	完成写真の確認			工事写真作成要領参照
	13.3	施工図による出来形の確認			